

Confidential

機械式駐車装置

SUMI PARK

取扱説明書

利用者用

型式	: SA-MLHII-LPB-85[6]
収容台数	: 普通車 43台
	: ハイルフ車 42台




はじめに

このたびは、スミパークをご利用いただき、まことにありがとうございます。

この説明書は、スミパークを安全に使用するための案内書です。ご利用いただく前に必ず本説明書を読み、十分理解した上で正しくお取扱ってください。

本説明書の記載と異なった操作等をおこなった場合、状況によっては重大事故に結びつくことがあります。

この説明書の中で、印がある部分は、安全上特に重要な部分ですので注意してお読みください。




目 次

1.	安全上のご注意	1-1
2.	車両制限寸法	2-1
3.	乗降室の配置図	3-1
4.	操作パネル説明・設備品説明	4-1
5.	注意事項・操作手順		
5-1	入庫時の注意事項	5-1
5-2	入庫操作手順	5-3
5-3	出庫時の注意事項	5-10
5-4	出庫操作手順	5-11
5-5	再入庫時の注意事項	5-14
5-6	再入庫操作手順	5-15
5-7	出庫待機登録時の注意事項	5-17
5-8	出庫待機登録操作手順	5-18
6.	異常内容と対応の仕方		
6-1	困ったときには	6-1
6-2	パーキングに異常が生じた場合	6-4


1. 安全上のご注意

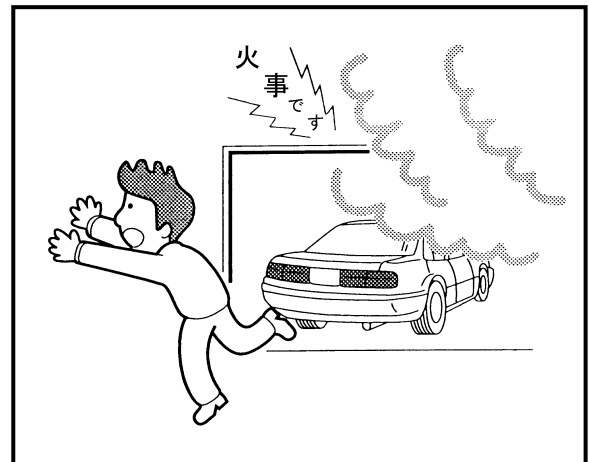
駐車場装置を使用していただく上で、特に安全確保のための注意事項について説明します。十分理解してご使用ください。

なお、取り扱いを誤ったり、注意を守らなかった場合に生じる危害や損害の程度を次のようなランクに区分しています。


 危険	注意を守らなかった場合に、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態が生じることが想定され、緊急性が高い内容を示しています。
 警告	注意を守らなかった場合に、死亡または重傷を招く危険な状態が生じることが想定される内容を示しています。
 注意	注意を守らなかった場合に、軽傷または物的損害を招く危険な状態が生じることが想定される内容を示しています。

1. 退避警報に従って退出する。

 危険	消火設備の退避警報アナウンスが流れた場合には、すみやかに乗降室から出てください。ガス中毒や窒息の危険があります。放出後も安全が確認されるまで絶対に入らないでください。
---	---




2. 乗降室および車の中に人がいないことを確認して操作する。

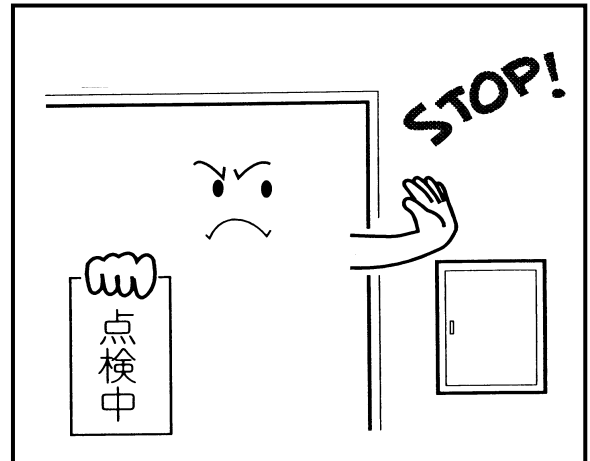
 危険	操作をするときは、乗降室の中や車の中に人がいないことを必ず確認してからおこなってください。機械装置が動き出し、巻き込まれる恐れがあります。特に乳幼児に注意してください。
---	--




1. 安全上のご注意

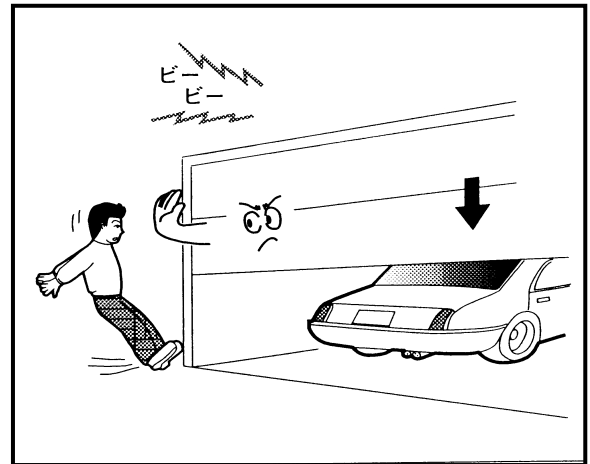
3. 点検中は乗降室内に立ち入らない。

 <p>危険</p>	<p>点検中は乗降室の中に立ち入らないでください。ピットの開口部から落下したり、突然機械装置が動き出し巻き込まれる危険性があります。</p>
---	--




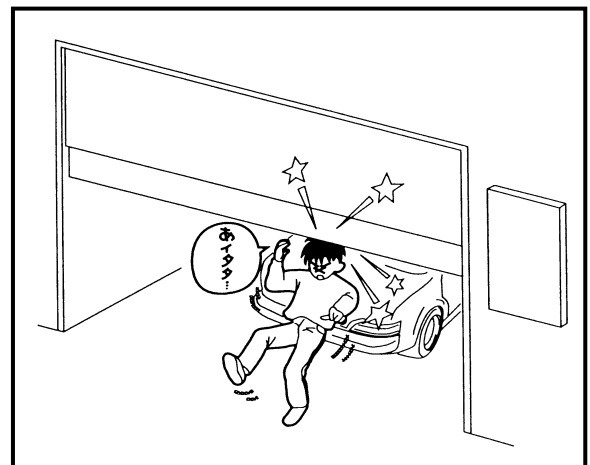
4. 扉が動作しているときは乗降室内に立ち入らない。

 <p>危険</p>	<p>乗降室扉が完全に開いてから乗降室に入ってください。操作後、扉が閉まり始めたら絶対に乗降室の中には入らないでください。扉に挟まれたり、機械装置に巻き込まれる恐れがあります。</p>
--	--




5. 乗降室扉には触れない。

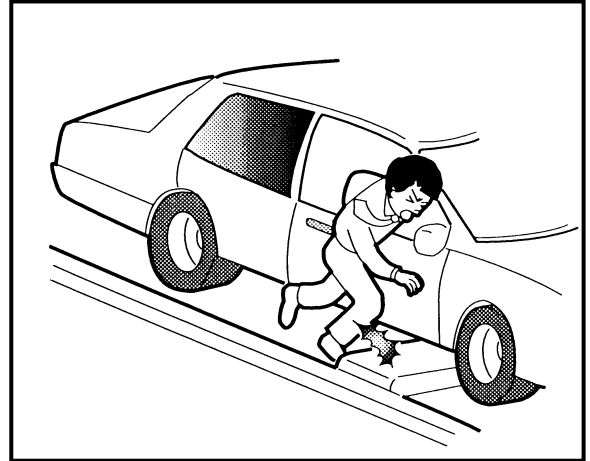
 <p>危険</p>	<p>乗降室扉が閉まっているからといって、扉に寄りかかったり、触れたりしないでください。扉が動作すると扉に挟まれたり、転倒してケガをする恐れがあります。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

6. 床面の段差あるいは突起物に注意する。

 <p>警告</p>	<p>乗降室内の床面には段差あるいは突起物があります。車の乗り降りや、乗降室内を歩くときは、転倒の恐れがあるため足下に注意してください。</p>
---	--




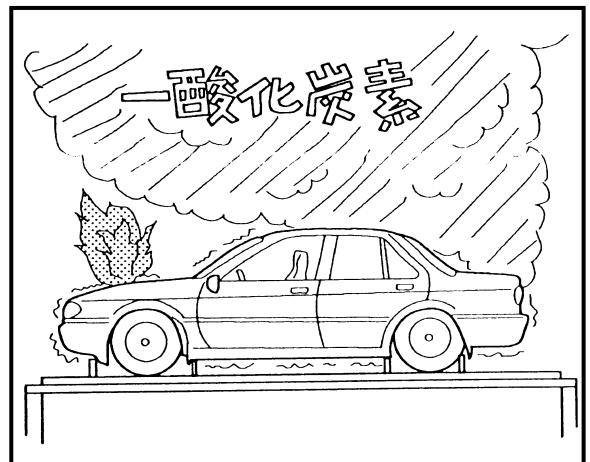
7. 冬場は乗降室内での転倒に注意する。

 <p>警告</p>	<p>床面に溜まった水が夜間に凍ってる場合があります。車の乗り降りや乗降室内を歩くときは足下に注意してください。転倒の恐れがあります。</p>
--	---




8. 車のエンジンを切る。

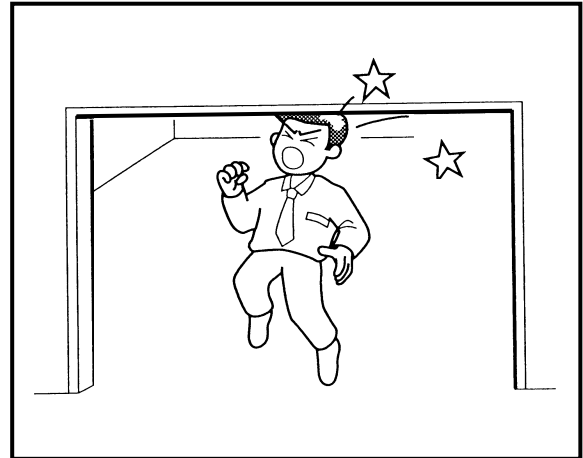
 <p>警告</p>	<p>車のエンジンを切り忘れたまま駐車すると、排気ガスがパーキング内に充満して一酸化炭素中毒になる危険性があります。また、長時間放置するとエンジンの加熱により、火災になる恐れも出てきますので、入車を完了したら必ずエンジンを切ってください。</p>
---	---




1. 安全上のご注意

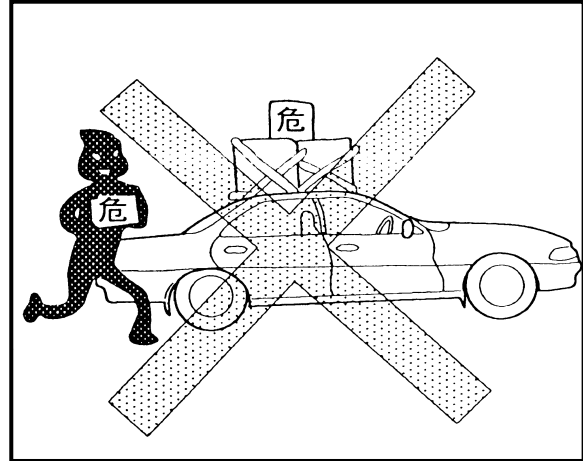
9. 乗降室出入口では頭上に注意する。

 <p>警告</p>	<p>乗降室扉の出入口が低い場合、頭をぶつける恐れがあります。乗降室内に出入りするときは頭をぶつけないように注意してください。</p>
---	---




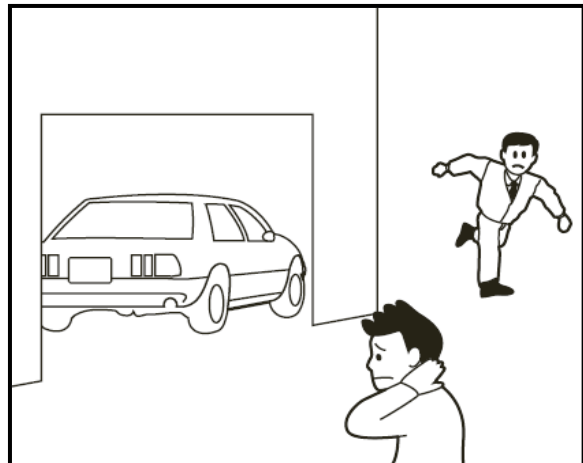
10. 危険物は持ち込まない。

 <p>警告</p>	<p>駐車場にラッカー、シンナー、ガス等の引火または、爆発する恐れのあるものは持ち込まないでください。車や駐車場設備に損害を与えたり、人に危害を加えると思われるものは絶対に持ち込まないでください。</p>
--	--




11. 放置車両があった場合の対応。

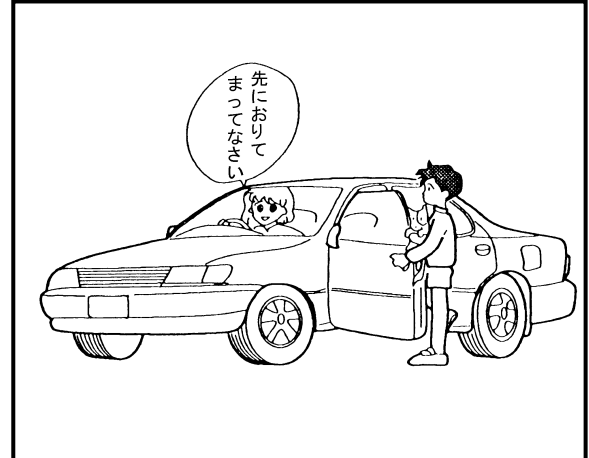
 <p>警告</p>	<p>乗降室に放置車両がある場合、ただちに管理者の方へ連絡し、操作はおこなわないでください。車内に人がいる場合閉じ込められる恐れがあります。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

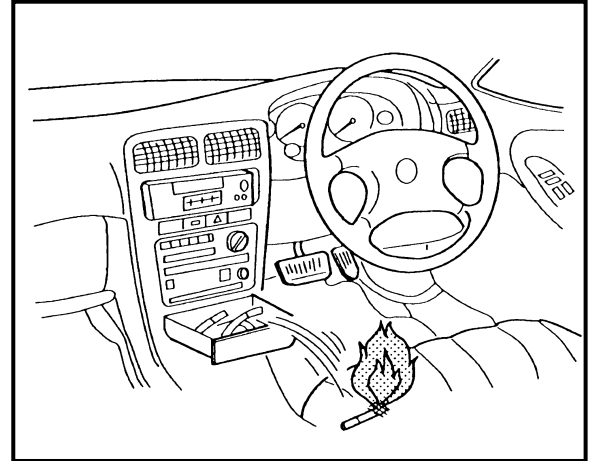
1 2. 乗降室内への立ち入りは運転者 1 名のみとする。同乗者は乗降室内に立ち入らない。

 <p>警告</p>	<p>同乗者の車の乗り降りは、必ず乗降室の手前(外)でおこなってください。尚、大きな荷物の出し入れについても同様に乗降室の手前(外)でおこなってください。</p>
---	---




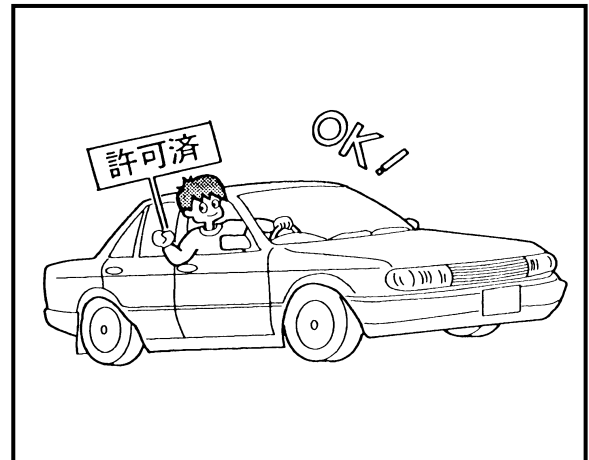
1 3. 火気厳禁。

 <p>警告</p>	<p>タバコやマッチなどは、確実に消しておいてください。火災の恐れがあります。</p>
--	---




1 4. 許可を受けた人以外は操作しない。

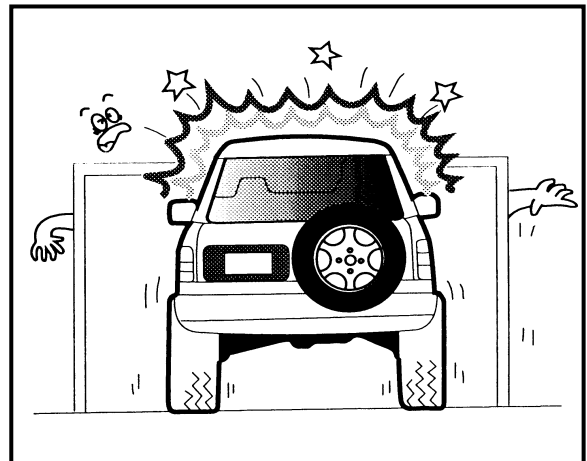
 <p>警告</p>	<p>管理人が許可を与えた方以外は、絶対に操作をしないでください。正しい取り扱いを知らない人が操作をしますと、トラブルや事故を起こす恐れがあります。操作は開始から完了まで、許可を受けた方がおこなってください。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

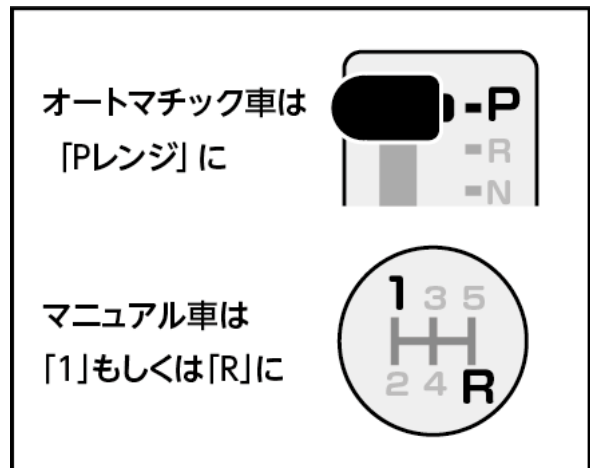
15. 車両制限寸法・重量を守る。

 <p>注意</p>	<p>制限寸法、制限重量を超えた車を入庫しないでください。車が破損したり、駐車設備の故障の原因になります。</p>
---	---




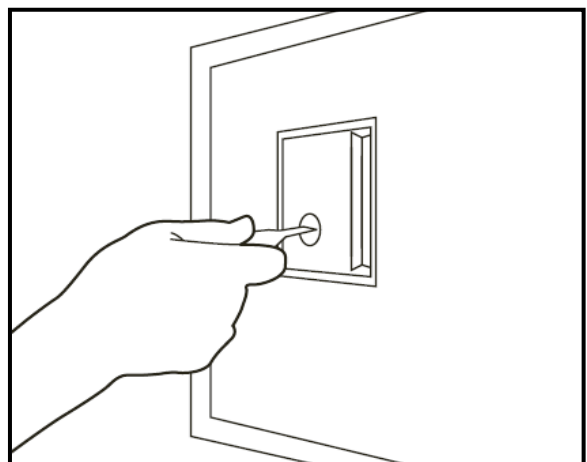
16. 停車時にギアが入らない車は駐車しない。

 <p>注意</p>	<p>駐車するときは、オートマチック車はPレンジに、マニュアル車はローまたはリバースギアに入れてください。 ギアが入らない車を駐車すると、車が破損したり、駐車設備の故障の原因になります。</p>
--	---




17. 操作パネル扉の施錠をする。

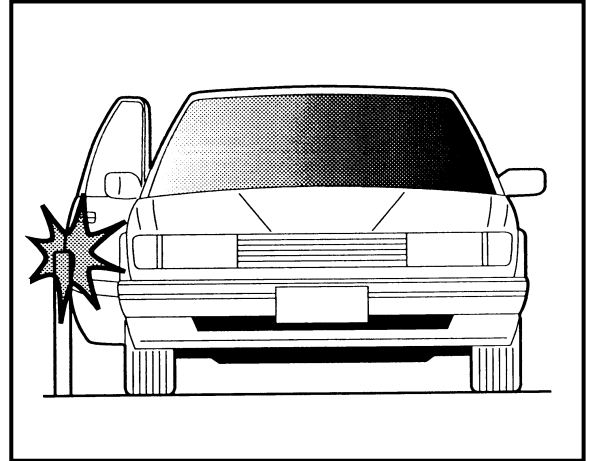
 <p>注意</p>	<p>操作が終わりましたら必ず操作パネル扉の施錠をしてください。操作パネルの扉が開いていると契約者以外の方が操作したり、いたずらで駐車設備を壊される恐れがあります。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

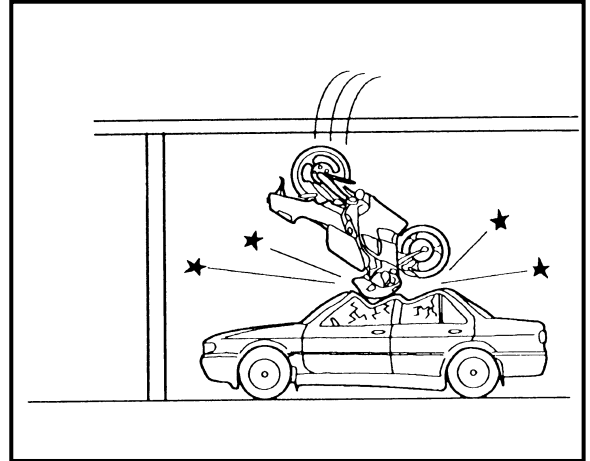
18. ドアを確実に閉める。

 <p>注意</p>	<p>車のドア、トランク、ハッチバックなど全ての扉を確実に閉めてください。半ドアや閉め忘れた状態で操作するとドアを損傷したり、駐車設備の故障の原因になります。</p>
---	---




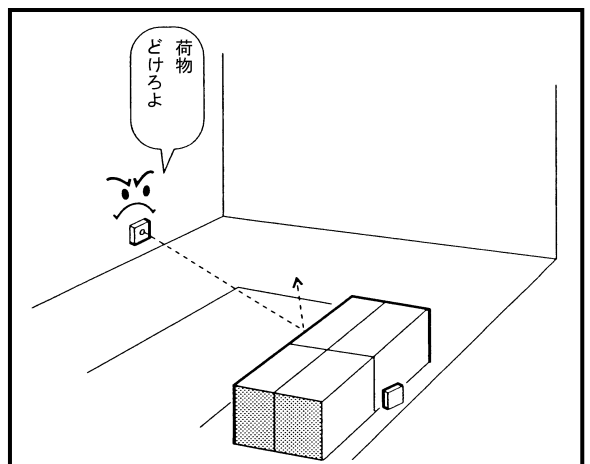
19. 車専用パレットにバイク・自転車等を置かない。

 <p>注意</p>	<p>車専用パレットの上にバイク、自転車など車以外のものを置きますと、運転中に落下して他の車に損害を与えたり、故障の原因になります。</p>
--	--




20. 乗降室内に荷物やゴミを置かない。

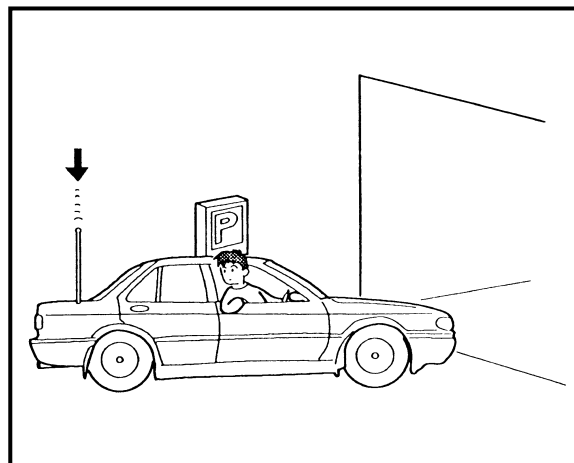
 <p>注意</p>	<p>乗降室内に荷物やゴミを置きますと、検出器による安全確認ができなため正常な運転ができなくなります。従って、車や駐車設備に損害を与えたり、事故の原因となります。</p>
---	---




1. 安全上のご注意

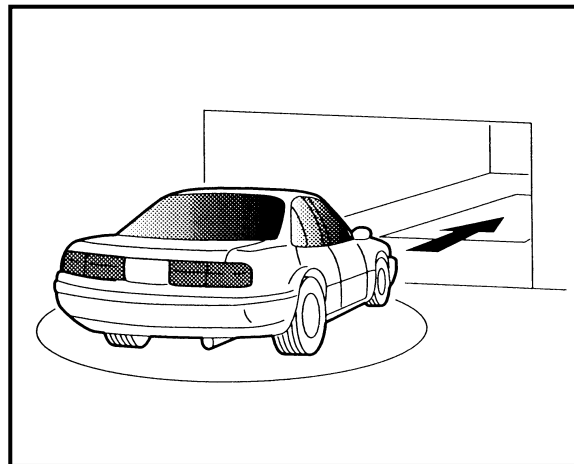
2 1. アンテナを下げずに入庫する。

 <p>注意</p>	<p>アンテナは乗降室に入る前に必ず下げてください。高さ制限を超える可能性のあるものは、事前に取り外して入庫するようにしてください。アンテナを下げずに入庫すると、アンテナが折れたり、駐車設備に損傷を与えることがあります。</p>
---	--




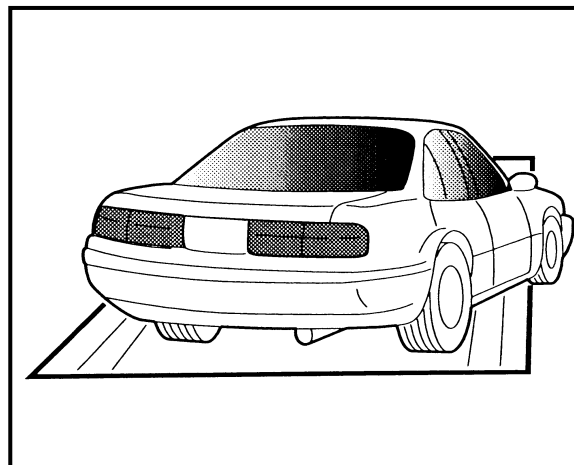
2 2. 前進で入庫する。

 <p>注意</p>	<p>車を入庫するときは必ず前進で入庫してください。後進で入庫すると、誘導ミラーを破損する等、駐車設備の故障の原因になります。</p>
---	---




2 3. 車をパレットからはみ出さない。

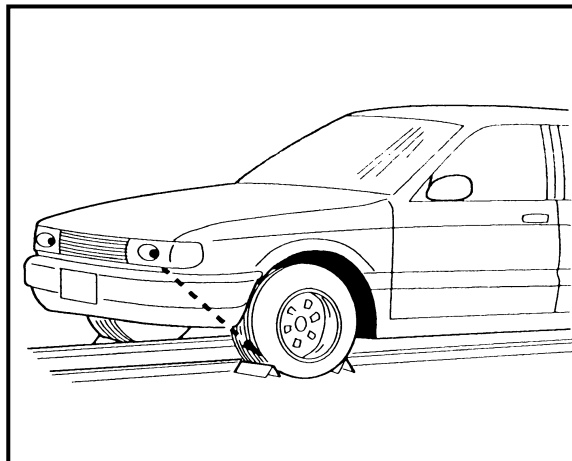
 <p>注意</p>	<p>車は前方の誘導ミラーを見ながら、左右均等になるように出来るだけパレットの中に停止させてください。駐車設備が動作すると揺動により車に損傷を与えたり、駐車設備の損傷の原因となります。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

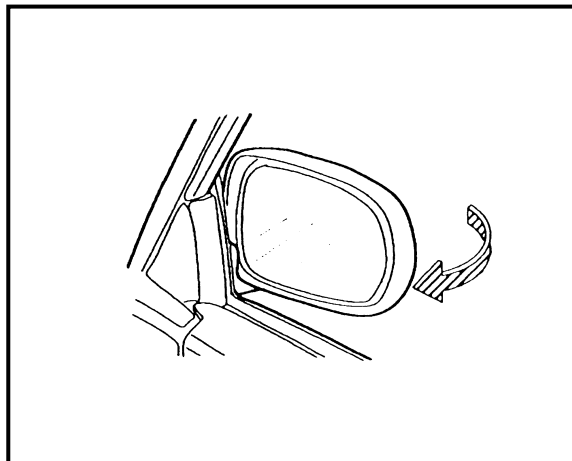
24. 前輪を車止めの中に確実に入れる。車止めの上に載せたまま停止させない。

 <p>注意</p>	<p>車を入庫するときは、前輪がパレット上の車止めの中に確実に停止しているか確認してください。車が破損したり、駐車設備の故障の原因となります。</p> <p>入庫した際、前輪が車止めの上に載っていないことを必ず確認してください。前輪を車止めの上に載せたまま停止させると、駐車設備を運転した際に車の位置がずれて故障の原因となる場合があります。</p>
---	--




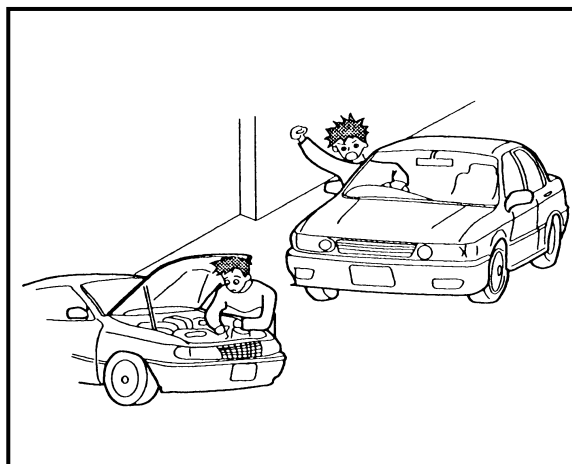
25. ドアミラーを格納して入庫する。

 <p>注意</p>	<p>ドアミラーは乗降室に入る前に必ず格納してください。車の破損や駐車設備の故障の原因となります。</p>
--	---




26. 乗降室内では入出庫以外の行為はしない。

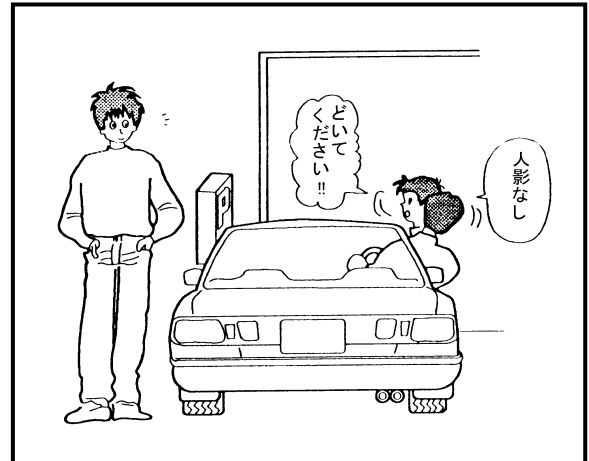
 <p>注意</p>	<p>乗降室内で車の修理や洗車等はしないでください。駐車設備の故障の原因となります。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

27. 車の出入りはゆっくりおこなう。

 <p>注意</p>	<p>乗降室に車を乗り入れたり、乗降室から車を出すときは、扉の近くに人がいないことを確認して徐行速度で運転してください。</p>
---	--




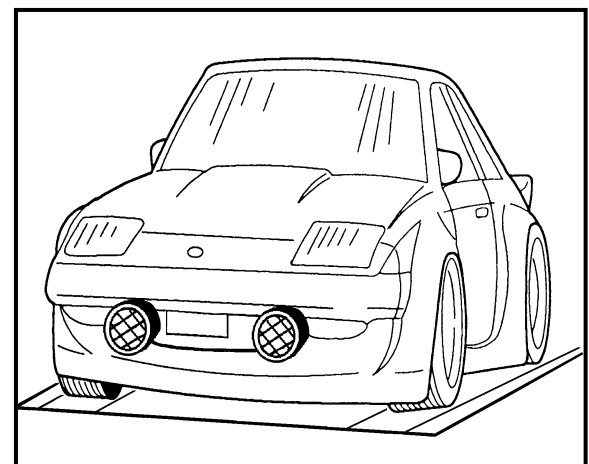
28. ペットを置き去りにしない。

 <p>注意</p>	<p>車の中にペットを置き去りにしないでください。装置が移動してから車から外にできることを考えると非常に危険です。</p>
--	---




29. フロントおよびリヤにパーツを付けた車の確認をする。

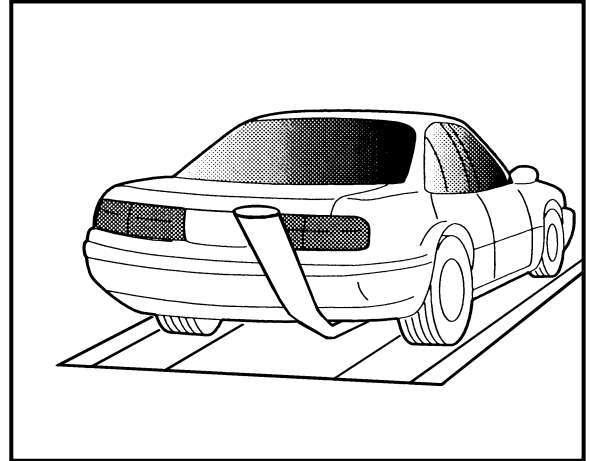
 <p>注意</p>	<p>必ずパレットよりはみ出してない事を確認してください。バンパよりとび出した突起物には安全装置が働かず、車や駐車設備が損傷する事故を招きます。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

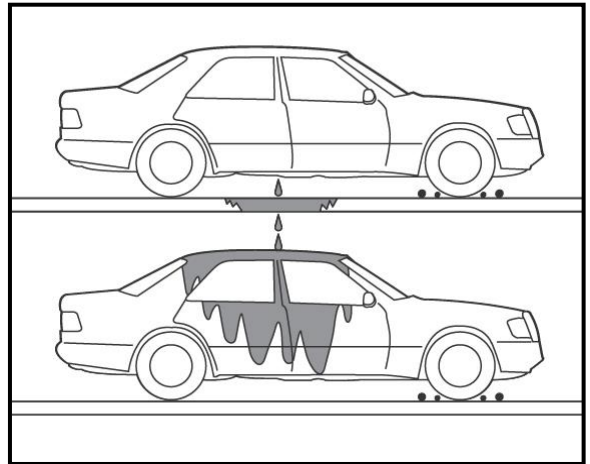
30. 最低地上高の低い車や整備不良車の確認をする。

 <p>注意</p>	<p>改造、積載などによる最低地上高の低い車。後部にマフラーが突き出た車。前部にフォグランプなどが出た車。</p> <p>上記に該当する車は入庫しないでください。車や駐車設備に損傷を与えることがあります。</p>
---	--




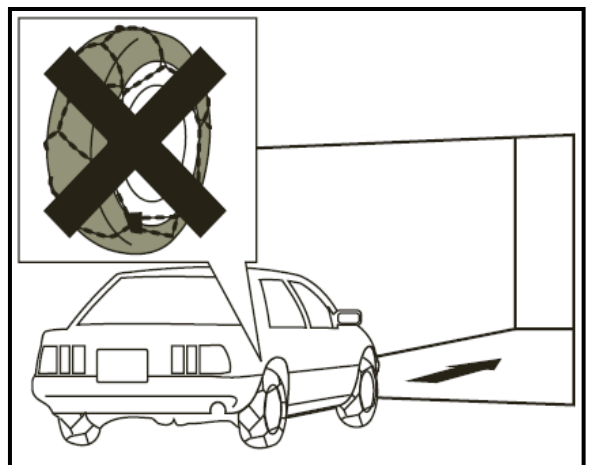
31. 油モレや著しく水モレがする車ではないか確認する。

 <p>注意</p>	<p>油モレや著しく水モレがする車は入庫しないでください。車や駐車設備を汚すおそれがあります。</p>
--	---




32. タイヤチェーンを外して入庫する。

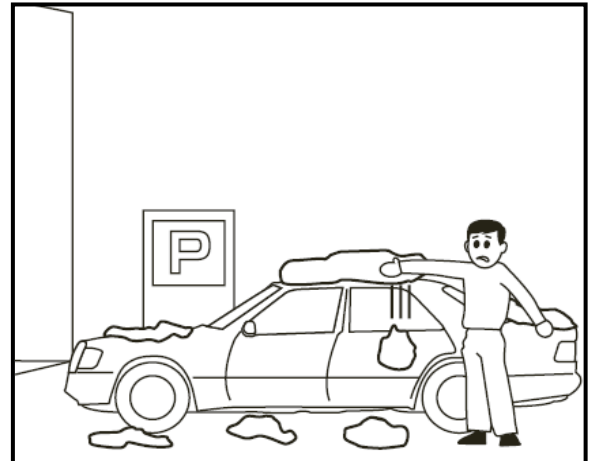
 <p>注意</p>	<p>タイヤチェーンは、乗降室に入る前に必ず外してください。タイヤチェーンを装着した状態で入庫すると、駐車設備に損傷を与えることがあります。</p>
---	--



1. 安全上のご注意


33. 車のボンネット・ルーフの積雪を取り除き入庫する。

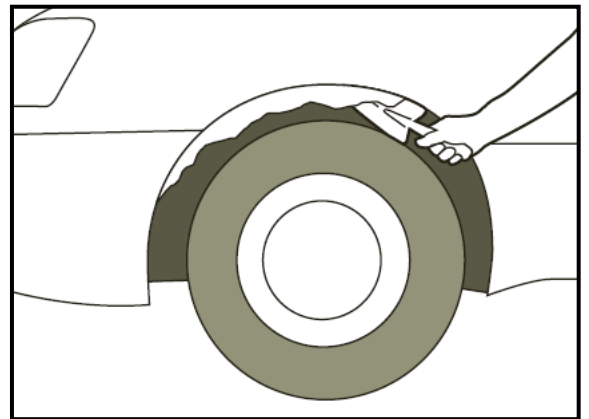
 <p>注意</p>	<p>雪が車に残っていると車高・車長の正しい検出ができません。入庫する前に乗降室の外で雪を取り除いてください。雪が残った状態で入庫すると、駐車設備に損傷を与えたり他の車の汚れの原因になることがあります。</p>
---	---




※車・パレットに付着した雨水や雪が、下段に格納されている車へ滴水する場合があります。

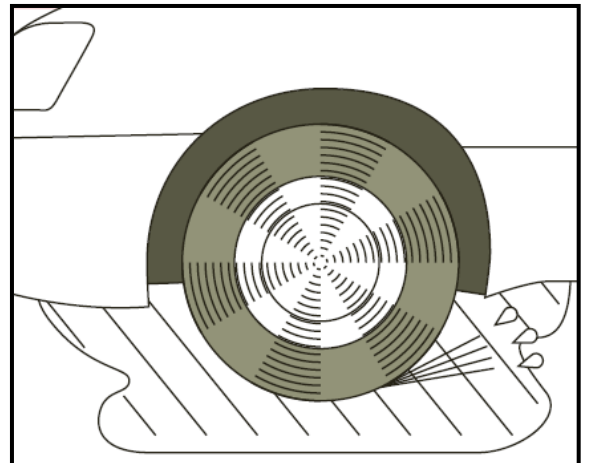
34. タイヤハウスに付着した氷を取り除き入庫する。

 <p>注意</p>	<p>タイヤハウスに付着した氷がパレット上に落ち駐車設備に損傷を与えたり、センサの誤動作の原因となる場合があります。入庫する前に乗降室の外でタイヤハウスの氷を取り除いてください。</p>
--	---




35. 冬場は運転に注意して入庫する。

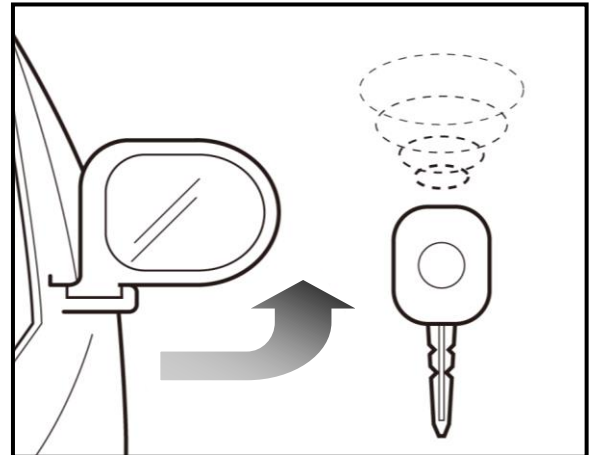
 <p>注意</p>	<p>パレット上に溜まった水が夜間に凍っている場合があります。入庫するときに車がスリップしたり、タイヤが空回りし車や駐車設備に損傷を与えることがあります。注意して入庫してください。</p>
---	--




1. 安全上のご注意

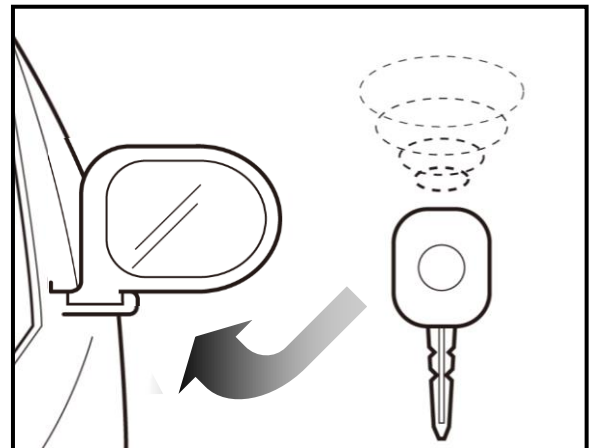
36. 格納している車に対しリモコン(電子キー)操作をしない。

 <p>注意</p>	<p>格納している車に対しリモコン(電子キー)操作をおこなうと、ドアミラー・スライドドア・ハッチバック等が開き、駐車設備および他の車に損傷を与えます。格納している車へのリモコン(電子キー)操作は絶対にしないでください。</p>
---	---




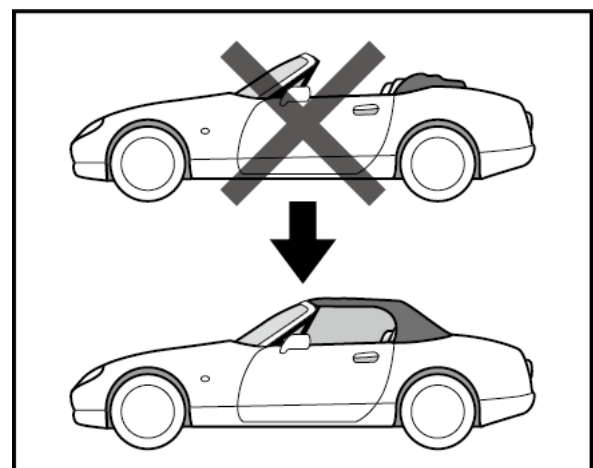
37. 乗降室へ入庫したあと乗降室の外からドアミラーの格納操作(電子キー)をしない。

 <p>注意</p>	<p>ドアミラーの格納は、乗降室へ入庫する前におこなってください。乗降室へ入庫したあと、乗降室の外からリモコン(電子キー)操作でドアミラーを格納させると、入庫操作画面が変わらず入庫操作ができなくなります。</p>
--	--



38. 窓及び幌(オープンカー)を確実に閉める。

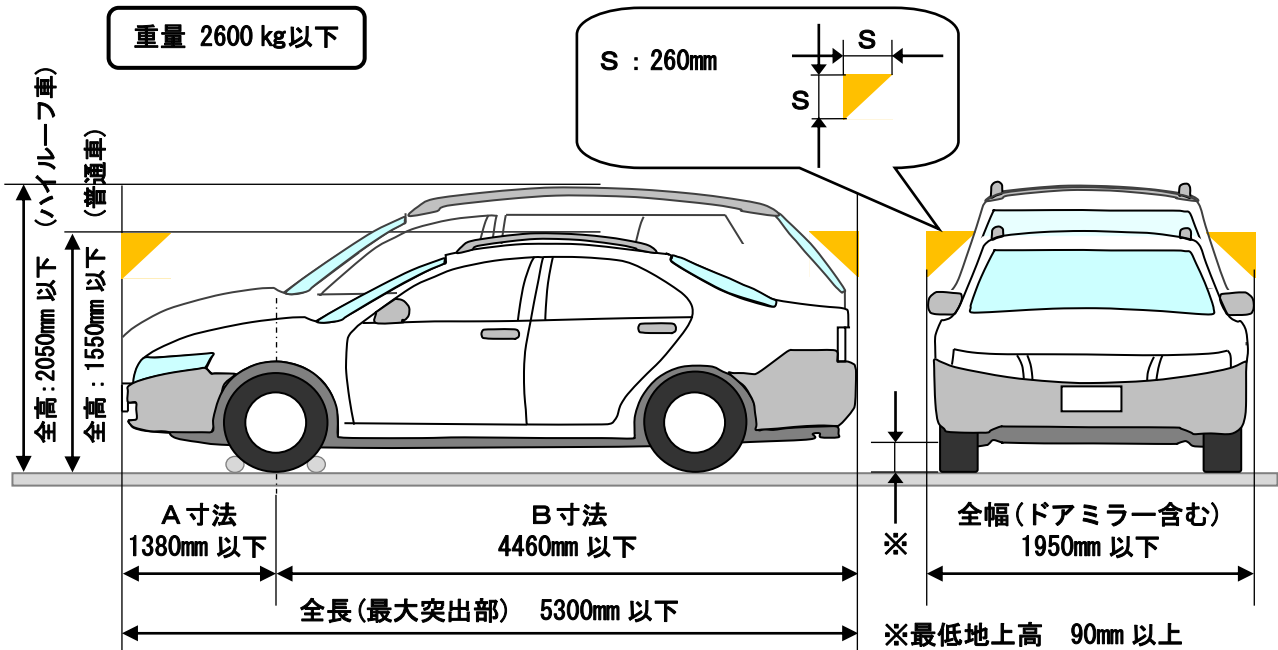
 <p>注意</p>	<p>駐車する際には全ての窓を確実に閉めてください。またオープンカーの場合は幌を確実に閉めてください。閉め忘れた状態で入庫すると、車内が汚れる場合があります。</p>
---	---



※汚れの原因として、上段に格納されている車・パレットに付着した雨水や雪による水滴、車のオイル漏れ等があります。

2. 車両制限寸法

1. 下記收容対象車寸法図は、機械式駐車場に收容可能な車両の寸法を規定しています。自動車緒元は予告なく変更される場合がありますので、正確な收容可否を確認される場合は自動車販売店までお問い合わせください。
2. 対象車は以下の基準となります。
 - ・全長、全幅、全高・・・下図参照
 - ・重量・・・車検証に記載の車両重量を示します。車両重量は燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載したものです。
スペアタイヤ、工具を含む荷物の積載は100kgまで可能です。



3. 対象車寸法に関する注意事項

1) 全長及びA・B寸法について

- ・全長寸法は、ナンバープレートまたはバンパーを含む最大突出部間の長さとなります。ナンバープレートがバンパーより飛び出している場合は、ナンバープレートを最大突出部とします。
- ・A寸法は前輪中心から車の前端の最大突出部間の長さとなります。
- ・B寸法は前輪中心から車の後端の最大突出部間の長さとなります。
- ・全長寸法が5300mm以内でもA寸法が1380mmを超える車は収納できません。
- ・全長寸法が5300mm以内でもB寸法が4460mmを超える車は収納できません。
- ・A・B寸法は、余長を含んでいる為、「A+B>全長」となります。

2) アンテナが規定寸法を超える場合は、収納できません。

3) 著しい空気圧減少により、タイヤ幅が大きくなったとき収納できない場合があります。

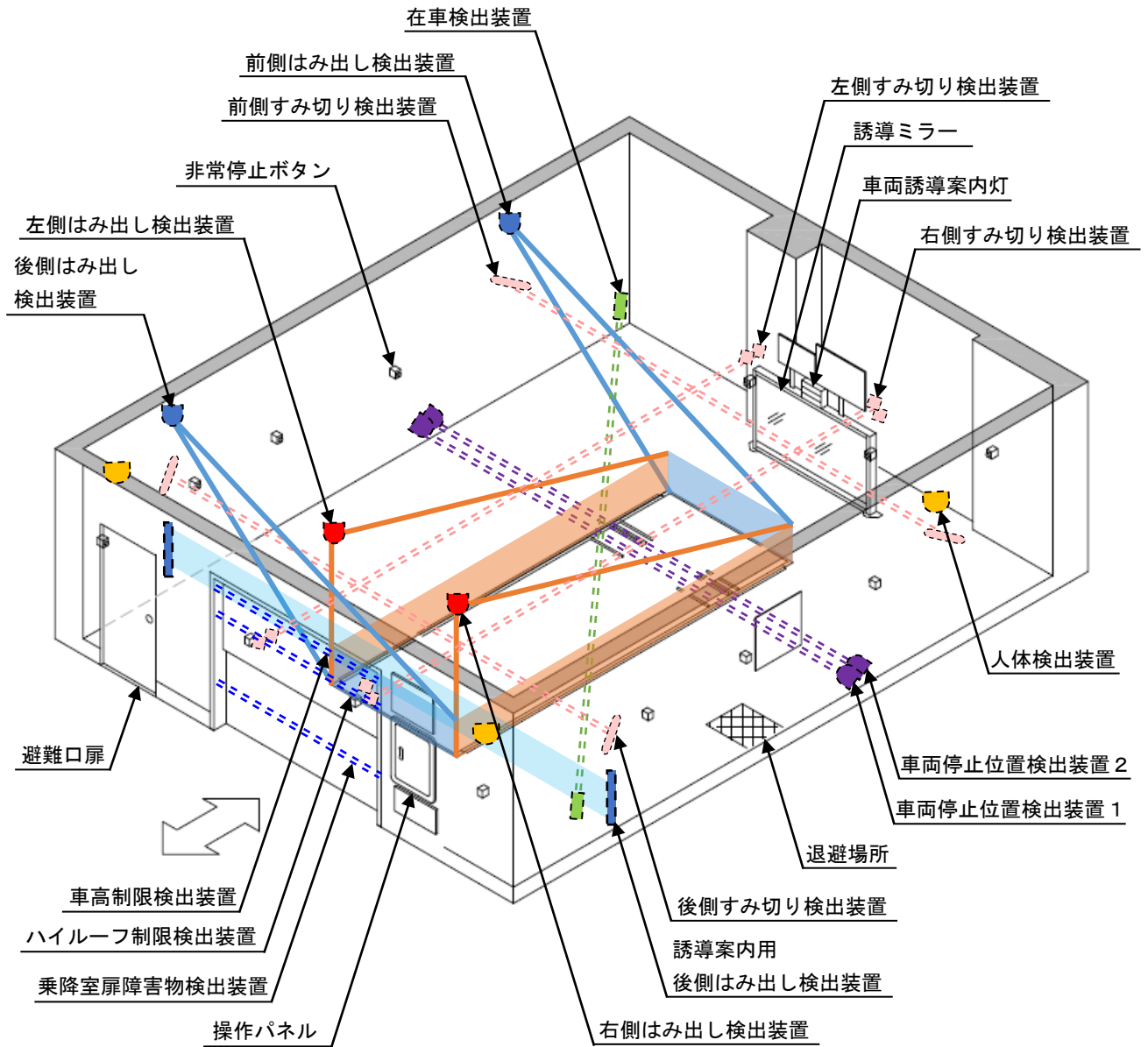
4) 全高1520mm～1550mm、2020mm～2050mmの車両はガソリン減少時の浮き上がりで規定全高を超え、收容できない場合があります。

- ・車検証に記載されている全高寸法は、ガソリンが満タンである時の高さが記載されています。一般的にガソリンが空になると20mmぐらい全高が高くなります。(従って、1550mmと2050mmは保証値ではありません。)

5) 全幅はドアミラーを含む最大寸法を示し、ドアミラーをたたんでも車体より出る場合はドアミラー幅が全幅となります。

6) 普通車のみ角部制限寸法S：260mm(上図でオレンジ色の着色範囲)に車体の一部はいりこむ車両は收容できません。

3. 乗降室の配置図



4. 操作パネル説明・設備品説明



4. 操作パネル説明・設備品説明

① 非常停止 ボタン



- 非常停止ボタンを押すと駐車場装置が緊急停止します。
- ・ 押すとロックします。
 - ・ もう一度押すとロックが解除されます。

② モード切替 スイッチ



運転モードの選択をおこないます。(管理者操作用)

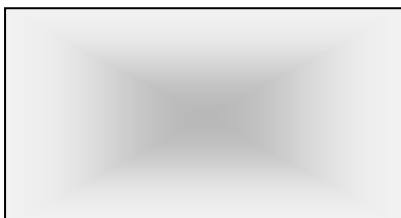
- 運転) ・ 通常の運転をおこないます。
- 停止) ・ 運転を停止し、入庫、出庫操作をできなくします。
- 管理) ・ 非常停止、または特定の故障復旧をおこなう場合に使用します。

③ タッチパネル操作画面



- ・ ディスプレイに表示された操作ボタンを押すと、表示が切替り、操作ガイダンスを表示します。

④ 無人確認用モニター



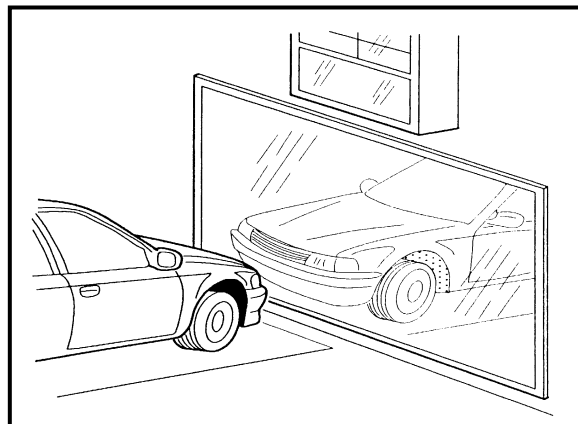
- ・ 乗降室内に人がいないことを確認するためのモニターです。

4. 操作パネル説明・設備品説明

【設備品説明】

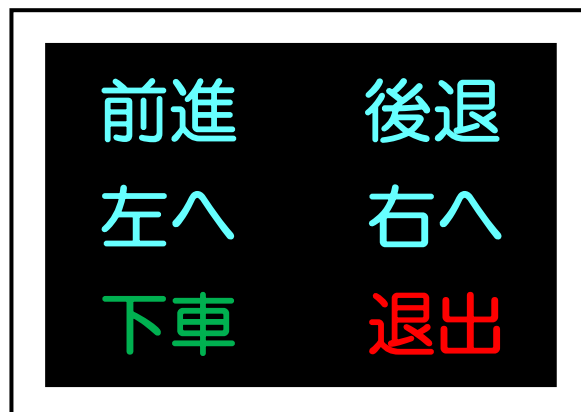
1. 誘導ミラー

乗降室に入ると正面の壁に取り付けています。
これは、車をパレットに乗入れる際に車を鏡に
映し出し、乗入れを容易にするためのものです。



2. 車両誘導案内灯

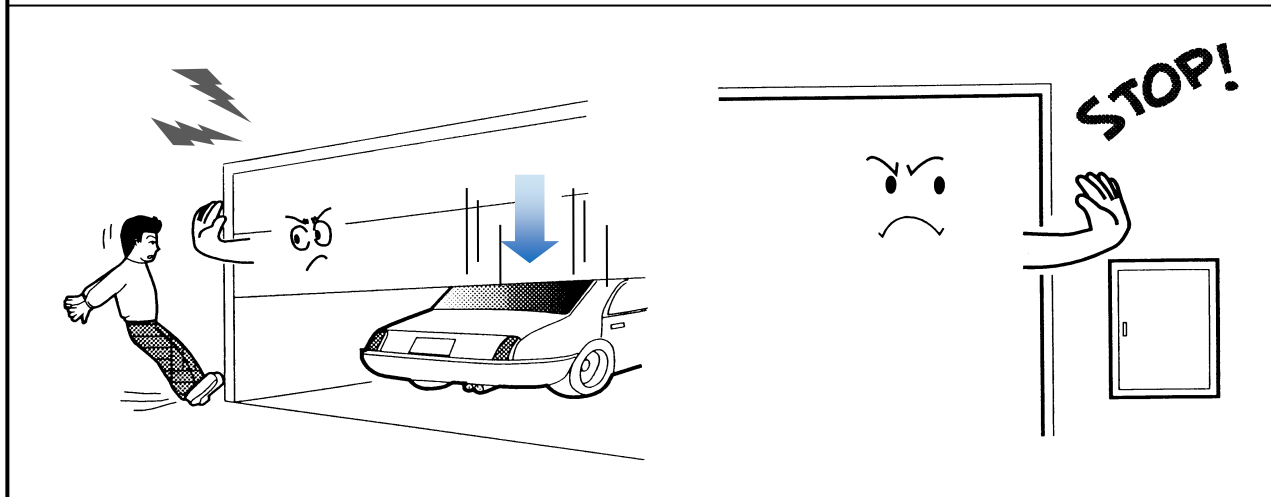
車を入庫する際に、利用者がスムーズに停止位
置で止まれるように、視覚的に誘導してくれま
す。



5. 注意事項・操作手順

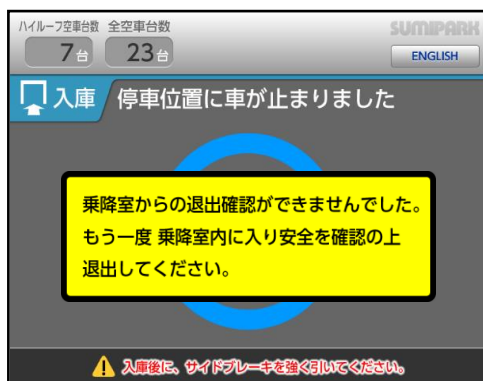
5-1. 入庫時の注意事項

乗降室扉が『閉』動作中には乗降室へ立ち入らないでください。
センサー類が検知し、装置が停止してしまいます。



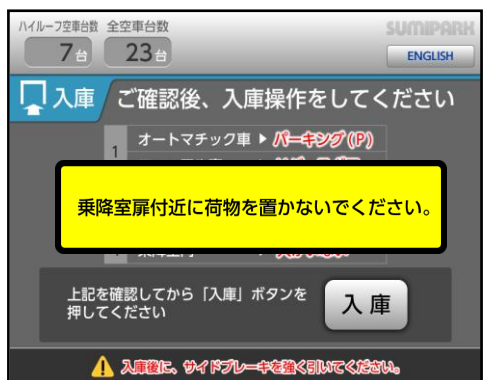
乗降室への立ち入りは運転者1名のみとしてください。
センサーが誤検出し、入庫操作ができない恐れがあります。

- ・運転者の退出確認ができなかった場合、下記画面が表示されます。
その場合、もう一度乗降室に入り安全を確認した上、退出してください。



乗降室からの退出確認ができませんでした。
もう一度 乗降室内に入り安全を確認の上
退出してください。

- ・乗降室扉付近に荷物を置いていると、下記画面が表示されます。
乗降室扉付近に荷物を置かないでください。

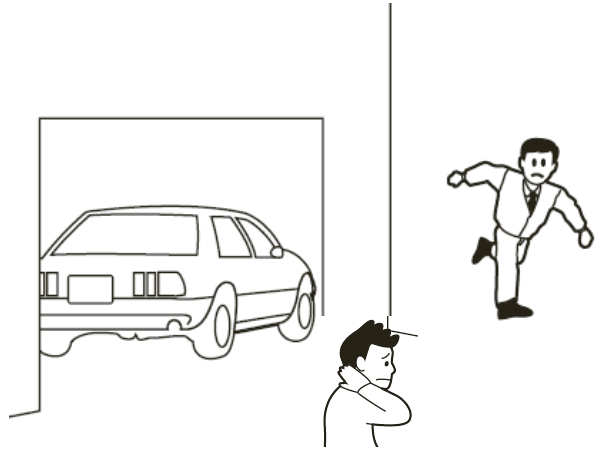
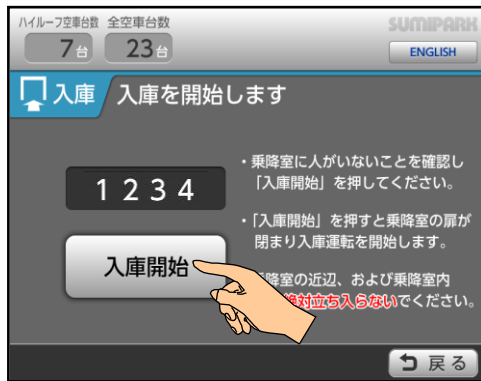


乗降室扉付近に荷物を置かないでください。

5. 注意事項・操作手順

乗降室扉は『開』状態を5分間監視しています。
乗降室内で5分以上荷降ろし等をおこなった場合、警報が出ます。

- ・ 警報は入庫操作をおこない、乗降室扉が閉まると自動的に解除されます。

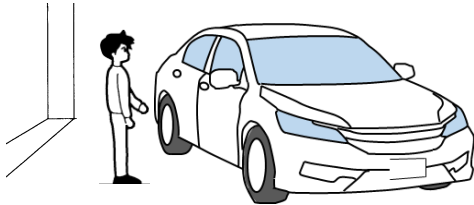


5. 注意事項・操作手順

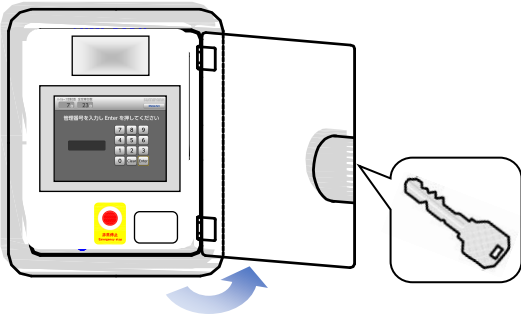
5-2. 入庫操作手順

1. 他の利用者がいないことを確認して、乗降室扉前まで車を進め、停止後降車してください。

※荷物の積み降ろし、および同乗者の下車はこの場所でおこなってください。

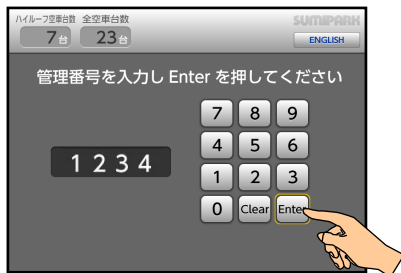


2. 操作パネル扉を開錠してください。

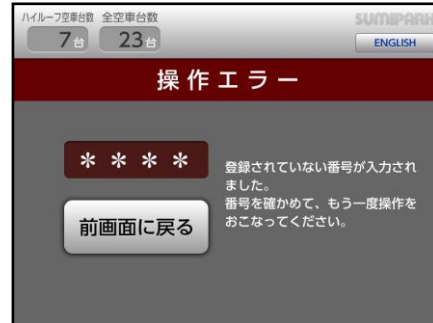


3. 管理番号を入力したあと[Enter]ボタンを押してください。

※ 間違った番号を入力したときは、[Clear]ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



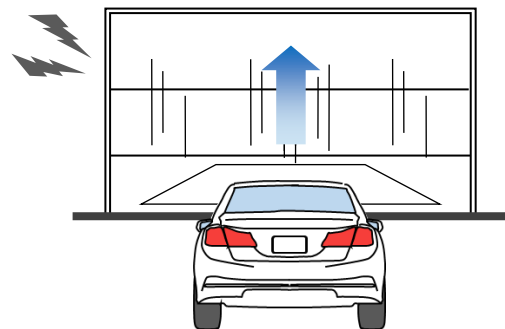
※ 登録されていない管理番号の場合、下記画面が表示されます。



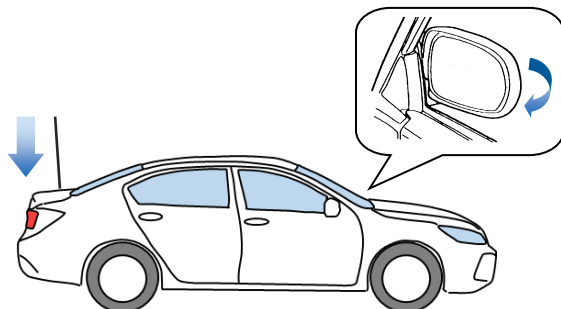
※ 下記画面が表示された場合は、入庫準備をしていますのでしばらくお待ちください。



4. ブザーが鳴り、乗降室扉が開きます。

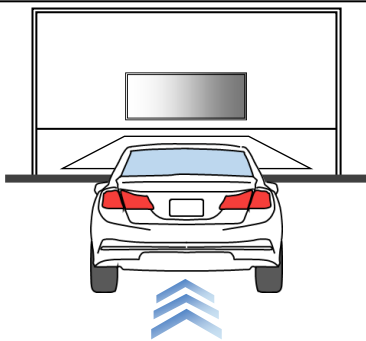


5. アンテナを下げ、ドアミラーを格納してください。



5. 注意事項・操作手順

6. 乗降室に車を乗り入れてください。



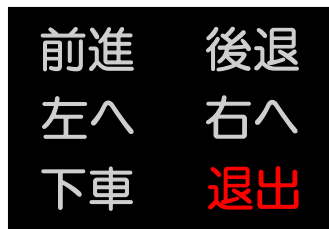
8. サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し、ドアロック及びハッチバックの閉を確認してください。盗難防止アラーム付きの車は、格納時に振動でアラームが鳴る可能性がありますので、アラーム機能を解除してください。

※ 車のドアが閉まっていることを必ず確認してください。

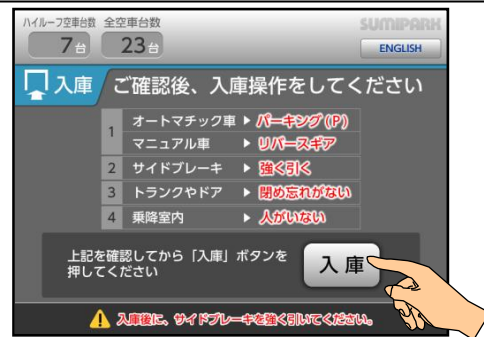


※ オートマチック車はPレンジに、マニュアル車はローまたはリバースギヤに入れてください。

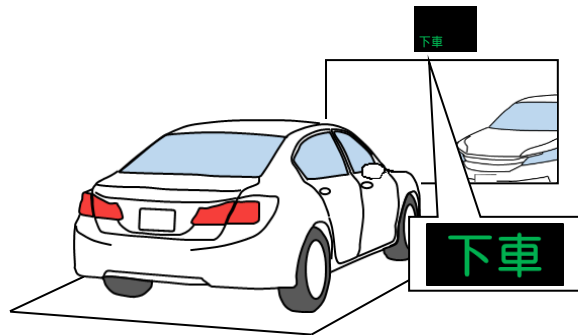
※ 制限寸法(全長、高さ)以上の車を乗り入れると[退出]ランプが点灯しブザーが鳴ります。この場合速やかに車を外に出してください。



9. 画面の注意事項を確認して、[入庫]ボタンを押してください。

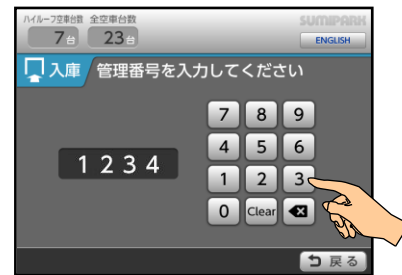


7. 車両誘導案内灯に従い、[下車]ランプが点灯する位置に車を停止してください。



10. 管理番号を入力してください。

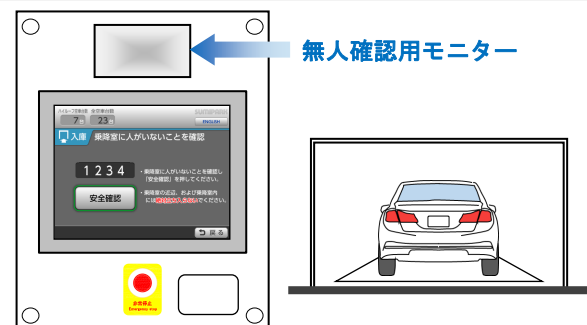
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear]ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



※ [車両誘導の案内表示]については、5-7頁を参照してください。



11. 乗降室内に人がいないことを目視やモニターで確認してください。



5. 注意事項・操作手順

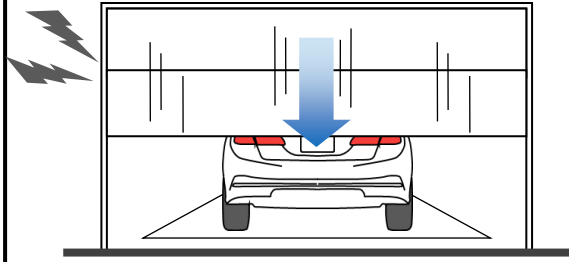


乗降室内には、運転者以外の人は立ち入らないでください。

危険

乗降室内に人が残留した状態で機駐の操作を開始すると重大な事故の原因となります。目視、I T Vカメラで乗降室内車内の無人を確実に確認してから扉を閉める操作をしてください。万が一、扉を閉めたあとに乗降室内に人が残っていることがわかったら、ただちに非常停止ボタンを押してください。

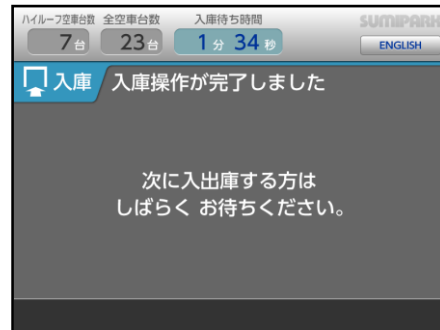
14. ブザーが鳴り、乗降室扉が閉まります。



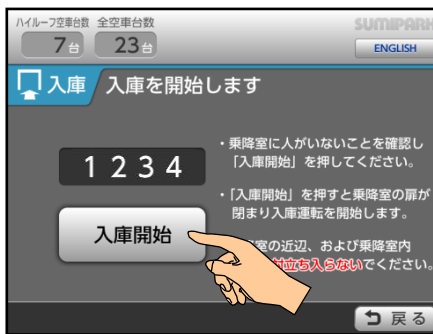
12. 運転者が[安全確認]ボタンを1秒間以上長押ししてください。



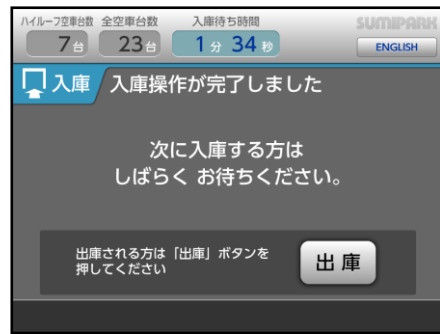
15. 入庫待ち時間が表示されます。



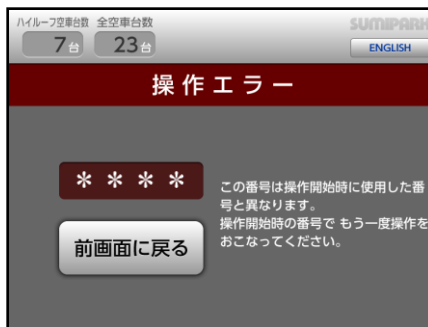
13. [入庫開始]ボタンを押してください。



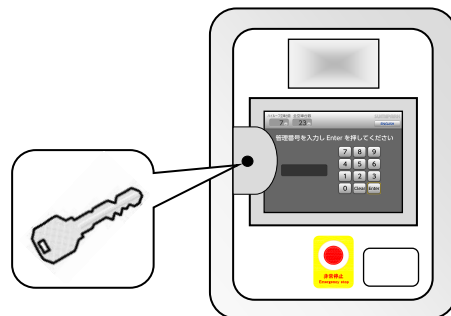
※ 下記画面が表示されると、次の出庫操作がおこなえます。



※ 操作開始時に使用した番号と異なる場合、下記画面が表示されます。



16. 操作パネル扉を閉めて施錠してください。以上で入庫操作は完了です。



5. 注意事項・操作手順



注意

操作が10秒間以上中断された場合、再度管理番号入力操作が必要になります。

5. 注意事項・操作手順

● 車両誘導の案内表示

車の後端はみ出しセンサを検出しています。



車の前端はみ出しセンサを検出しています。



車の左右はみ出しセンサを検出しています。



車の左側はみ出しセンサを検出しています。



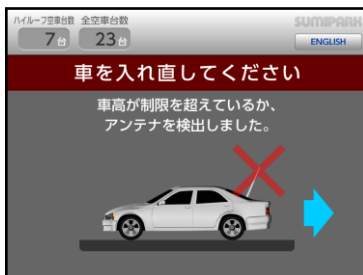
車の右側はみ出しセンサを検出しています。



車の前後はみ出しセンサを検出しています。



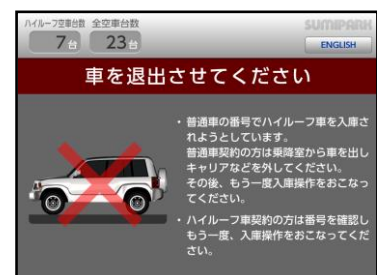
車高制限以上の車を検出しています。



ハイルーフ車の収納エリアが満車のため入庫できません。



車種と管理番号が合わないため入庫できません。



乗降室内の人感検出センサを検出しています。



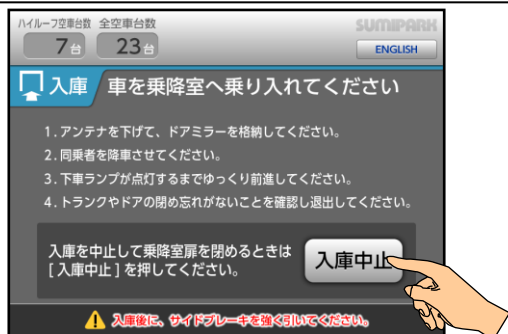
乗降室内の人感検出センサを検出しています。



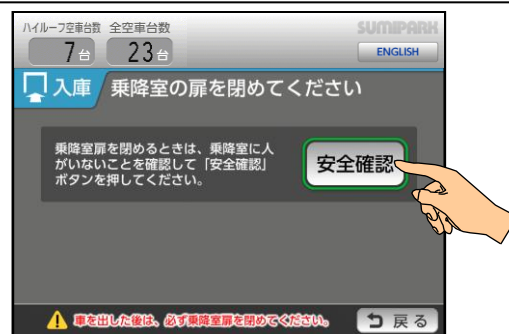
5. 注意事項・操作手順

【入庫中止操作手順】・・・入庫を中止し、乗降室扉を閉める操作

1. [入庫中止]ボタンを押してください。



4. 運転者が[安全確認]ボタンを1秒間以上長押ししてください。



2. 管理番号を入力してください。

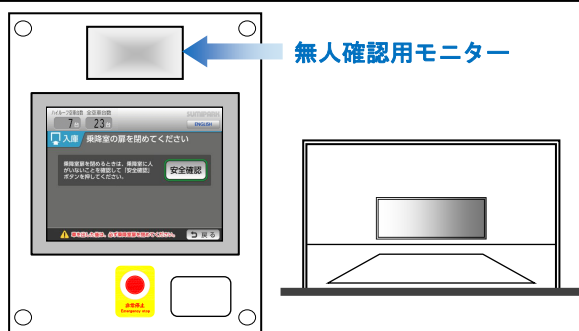
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear] ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



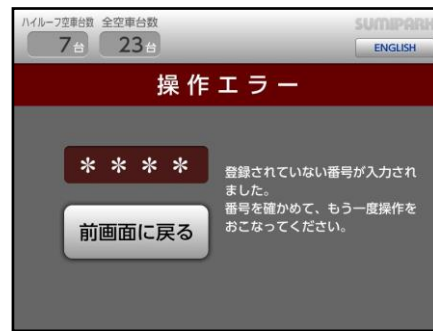
5. [閉める]ボタンを押してください。



3. 乗降室内に人がいないことを目視やモニターで確認してください。



※ 登録されていない管理番号の場合、下記画面が表示されます。

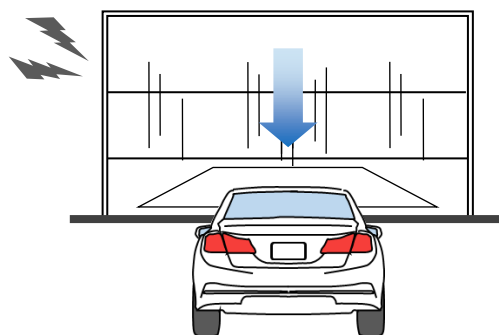


乗降室内には、運転者以外の人は立ち入らないでください。

危険

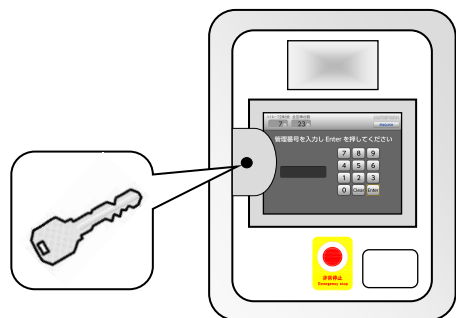
乗降室内に人が残留した状態で機駐の操作を開始すると重大な事故の原因となります。目視、ITVカメラで乗降室内車内の無人を確実に確認してから扉を閉める操作をしてください。万が一、扉を閉めたあとに乗降室内に人が残っていることがわかったら、ただちに非常停止ボタンを押してください。

6. ブザーが鳴り、乗降室扉が閉まります。



5. 注意事項・操作手順

7. 操作パネル扉を閉めて施錠してください。
以上で入庫中止操作は完了です。



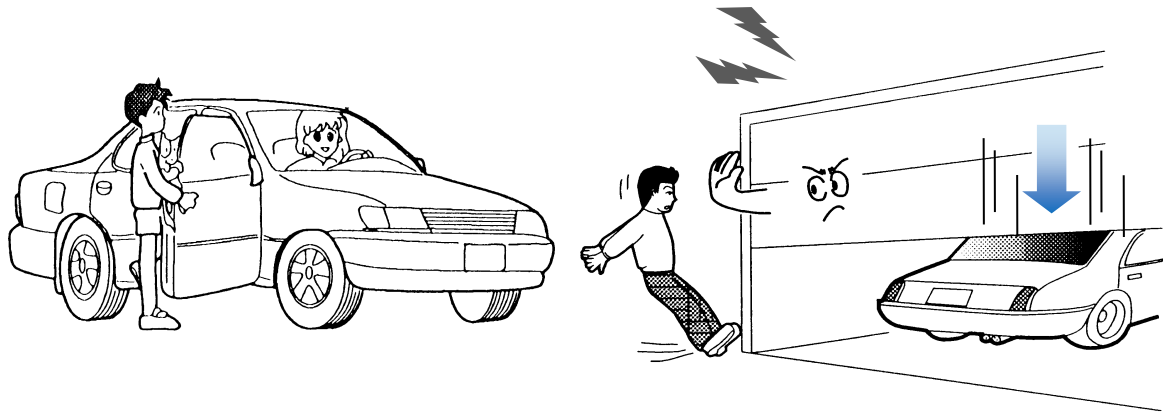
注意

操作が10秒間以上中断された
場合、再度管理番号入力操作が
必要になります。

5. 注意事項・操作手順

5-3. 出庫時の注意事項

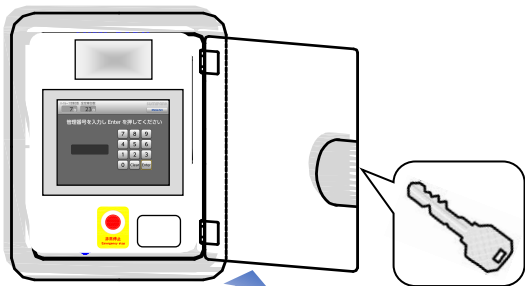
乗降室への立ち入りは運転者1名のみとしてください。
乗降室から車を出したあと、乗降室内に人がいると乗降室扉の『閉』操作ができなくなります。
また、乗降室扉が閉まっている最中に人を検出すると装置が停止してしまいます。



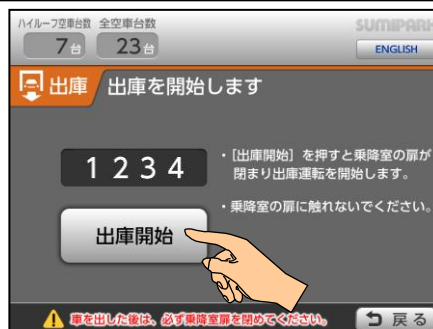
5. 注意事項・操作手順

5-4. 出庫操作手順

1. 操作パネル扉を開錠してください。



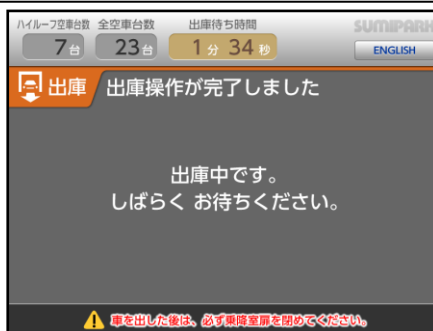
3. [出庫開始]ボタンを押してください。



※ 下記画面が表示されている場合は、操作が出来ないためしばらくお待ちください。

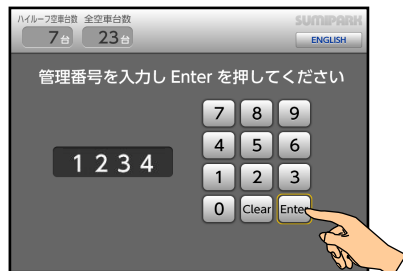


4. 出庫待ち時間が表示されます。

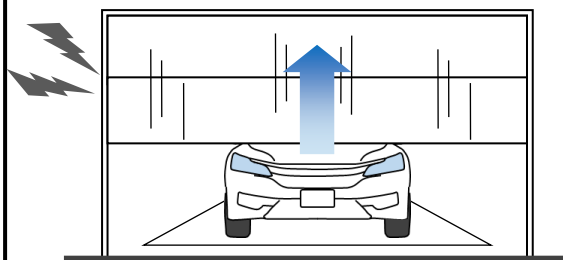


2. 管理番号を入力したあと[Enter]ボタンを押してください。

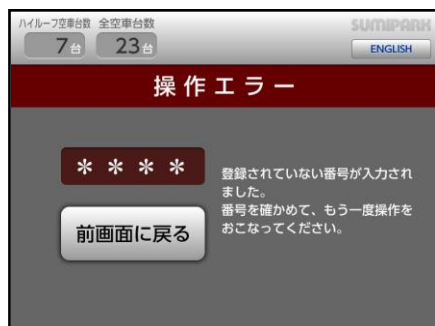
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear]ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



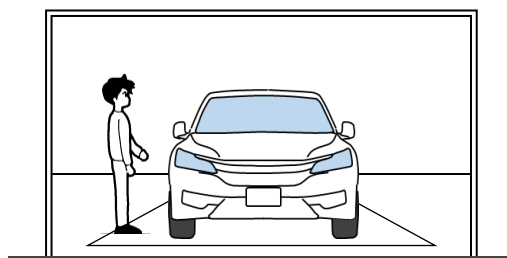
5. ブザーが鳴り、乗降室扉が開きます。



※ 登録されていない管理番号の場合、下記画面が表示されます。

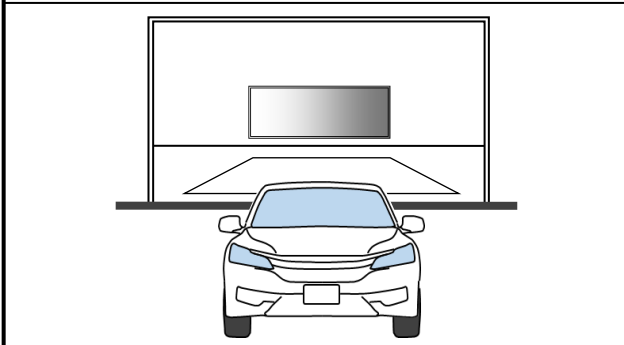


6. 乗降室に入り車に乗り込んでください。



5. 注意事項・操作手順

7. 前進で出庫し、乗降室前に停車してください。



乗降室内には、運転者以外の人は立ち入らないでください。

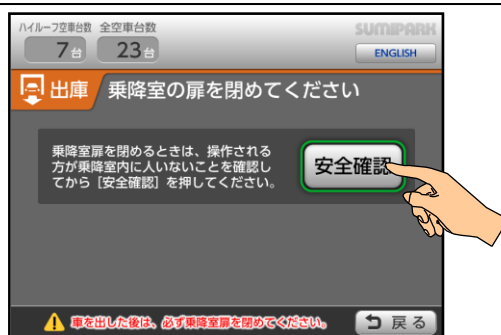
危険

乗降室内に人が残留した状態で機駐の操作を開始すると重大な事故の原因となります。目視、ITVカメラで乗降室内車内の無人を確実に確認してから扉を閉める操作をしてください。万が一、扉を閉めたあとに乗降室内に人が残っていることがわかったら、ただちに非常停止ボタンを押してください。

※ 出庫後、乗降室扉を一度閉めなければ再び入庫することは出来ません。



10. 運転者が[安全確認]ボタンを1秒間以上長押ししてください。



8. 管理番号を入力してください。

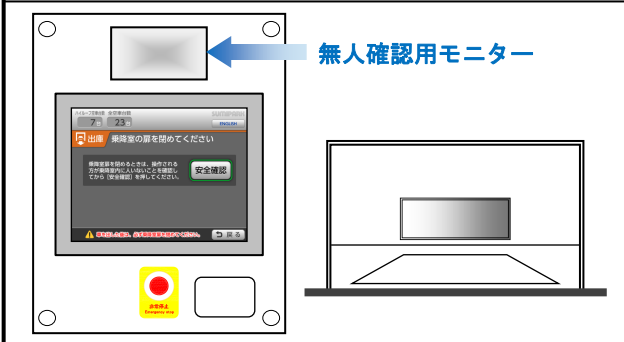
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear] ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



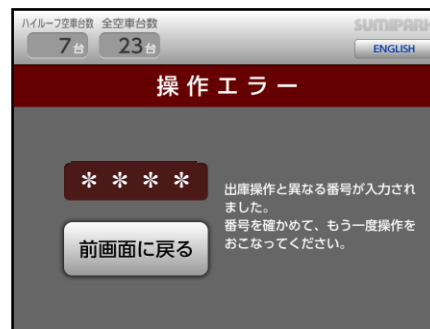
11. [閉める]ボタンを押してください。



9. 乗降室内に人がいないことを目視やモニターで確認してください。

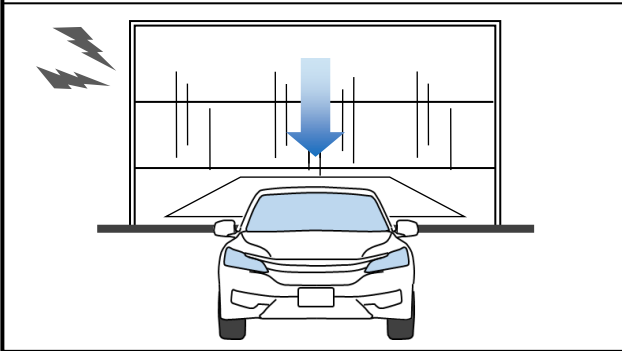


※ 出庫操作時に使用した番号と異なる場合、下記画面が表示されます。

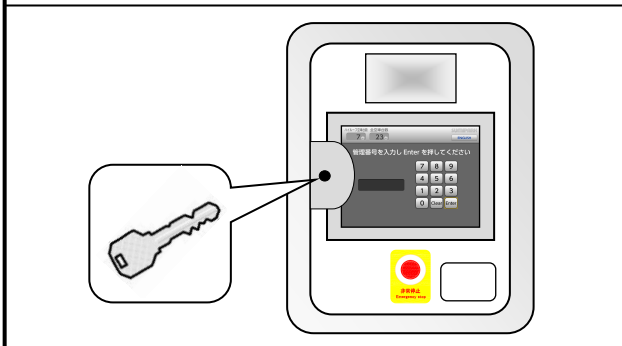


5. 注意事項・操作手順

12. ブザーが鳴り、乗降室扉が閉まります。



13. 操作パネル扉を閉めて施錠してください。
以上で出庫操作は完了です。



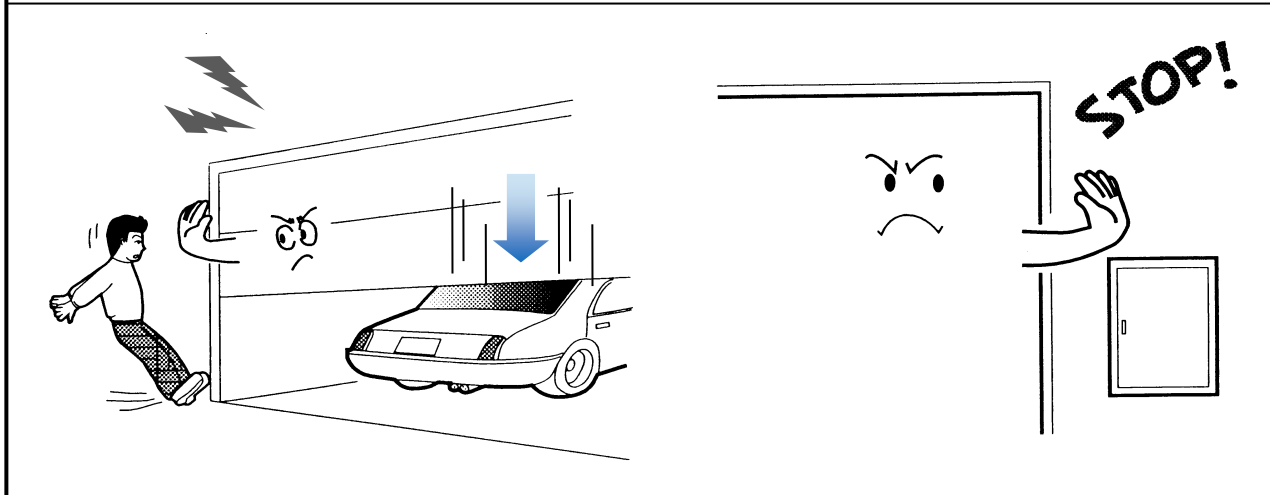
注意

操作が10秒間以上中断された
場合、再度管理番号入力操作が
必要になります。

5. 注意事項・操作手順

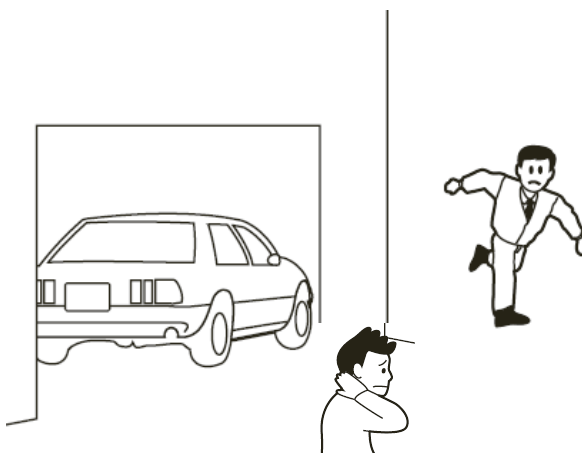
5-5. 再入庫時の注意事項

乗降室扉が『閉』動作中には乗降室へ立ち入らないでください。
センサー類が検知し、装置が停止してしまいます。



乗降室扉は『開』状態を5分間監視しています。
乗降室内で5分間以上荷降ろし等をおこなった場合、警報が出ます。

- ・ 警報は再入庫操作をおこない、乗降室扉が閉まると自動的に解除されます。



5. 注意事項・操作手順

5-6. 再入庫操作手順

再入庫操作とは

出庫操作をおこない、乗降室まで移動させた車を再度入庫させたい場合におこないます。操作パネルにて操作をおこないます。

- 例：管理番号を間違えて、他の車を出庫した場合。
：出庫した車から荷物だけを取り出し、再び入庫をおこないたい場合。
：出庫した車へ荷物を入れて、再び入庫をおこないたい場合。

再入庫操作が可能なおき

指定した車が乗降室まで移動し、出庫可能であるとき。(下記画面が表示)



3. 乗降室内に人がいないことを確認して、[再度収納]ボタンを押してください。

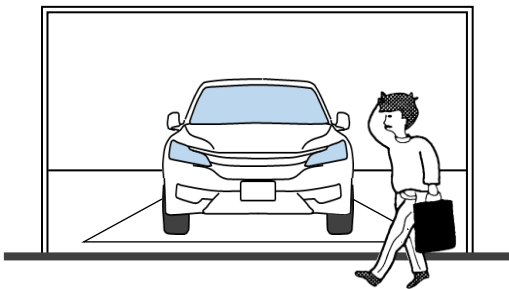


4. 管理番号を入力してください。

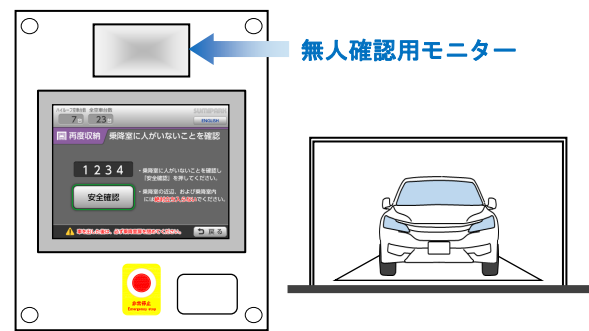
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear] ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



1. 出庫した車から荷物を取り出してください。(荷物を入れてください。)

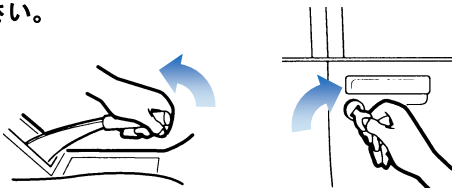


5. 乗降室内に人がいないことを目視やモニターで確認してください。



2. サイドブレーキを確認し、ドアロック及びハッチバックの閉を確認してください。

※ 車のドアが閉まっていることを必ず確認してください。



※オートマチック車はPレンジに、マニュアル車はローまたはリバースギヤに入れてください。



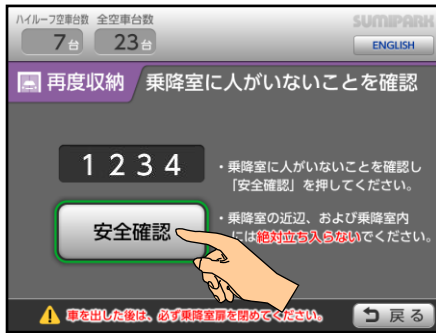
乗降室内には、運転者以外の人は立ち入らないでください。

危険

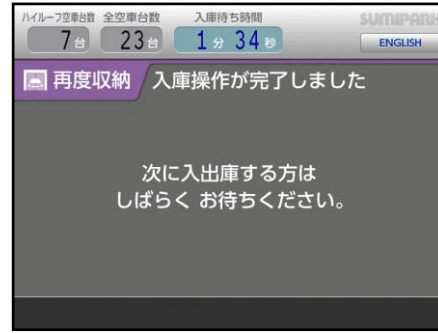
乗降室内に人が残留した状態で機駐の操作を開始すると重大な事故の原因となります。目視、ITVカメラで乗降室内車内の無人を確実に確認してから扉を閉める操作をしてください。万が一、扉を閉めたあとに乗降室内に人が残っていることがわかったら、ただちに非常停止ボタンを押してください。

5. 注意事項・操作手順

6. 運転者が[安全確認]ボタンを1秒間以上長押ししてください。



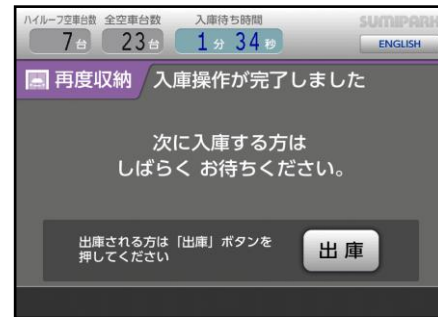
9. 入庫待ち時間が表示されます。



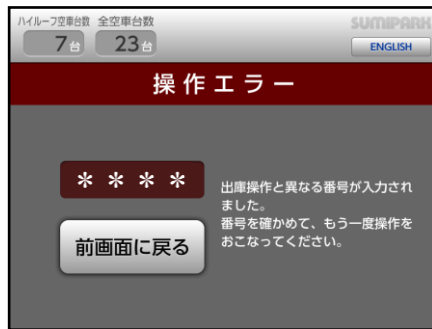
7. [入庫開始]ボタンを押してください。



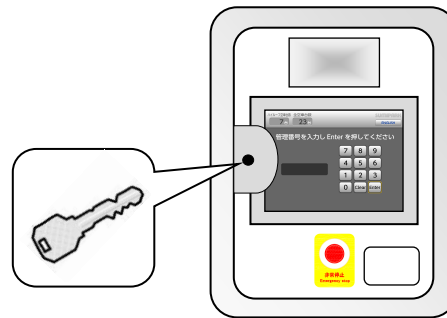
- ※ 下記画面が表示されると、次の出庫操作がおこなえます。



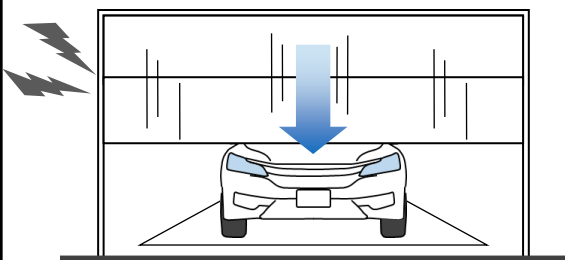
- ※ 出庫操作時に使用した番号と異なる場合、下記画面が表示されます。



10. 操作パネル扉を閉めて施錠してください。以上で再入庫操作は完了です。



8. ブザーが鳴り、乗降室扉が閉まります。再入庫をおこないます。



注意

操作が10秒間以上中断された場合、再度管理番号入力操作が必要になります。

5. 注意事項・操作手順

5-7. 出庫待機登録時の注意事項

出庫待機登録とは

出庫利用者が重なったとき、次の利用者の車を乗降室の近くに移動し待ち時間を短縮させるものです。(乗降室の近くにあらかじめ車を移動させておく操作です。)

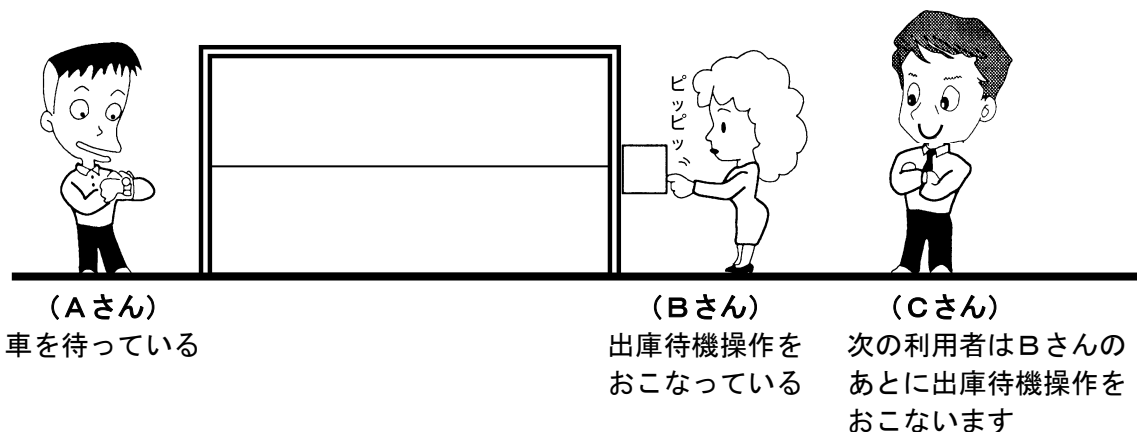
従って、出庫待機登録をおこなった人は、前利用者が出車したあと、あらためて出庫操作をおこなう必要があります。

- ・ 出庫中の出庫待機登録は3台まで可能です。
- ・ 出庫待機登録をした場合でも、あらためて出庫操作をおこなわないと乗降室まで車が出てきません。
- ・ 前利用者の出車後、次に登録した車を5分間以内に出庫操作をおこなわなかった場合、出庫待機登録はキャンセルされます。
- ・ 出庫待機登録より出庫操作が優先されます。
前利用者が出庫待機操作をおこなったが、その場を離れ戻られなかった場合はやむを得ず次の利用者の出庫操作をおこなうことがあります。

出庫中



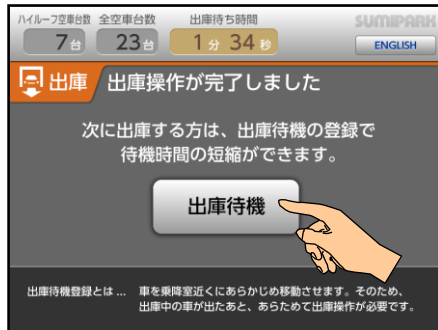
出庫中



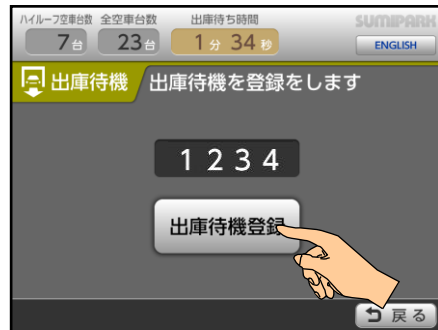
5. 注意事項・操作手順

5-8. 出庫待機登録操作手順

1. 前利用者(Aさん)の出庫中に、Bさんが[出庫待機]ボタンを押してください。



3. [出庫待機登録]ボタンを押してください。



2. 管理番号を入力してください。

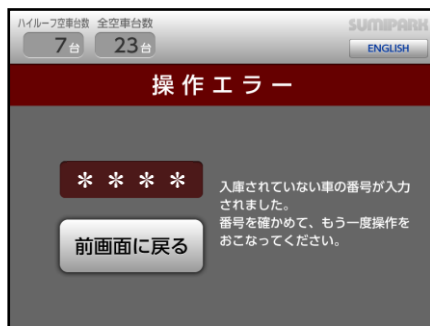
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear] ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



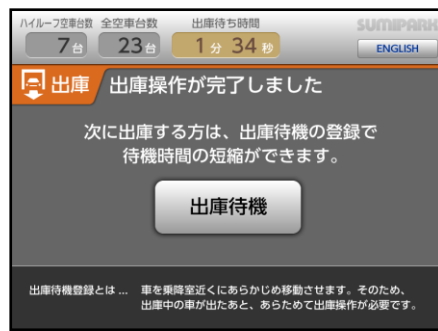
4. Bさんの出庫待機登録は完了です。下記画面を約5秒間表示し出庫中画面に戻ります。



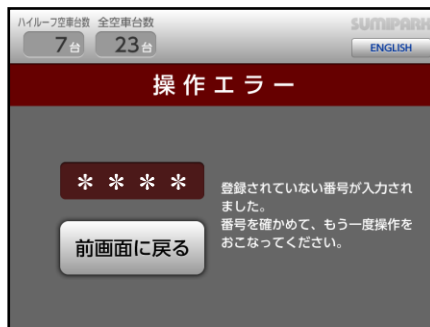
※ 入庫されていない車の管理番号の場合、下記画面が表示されます。



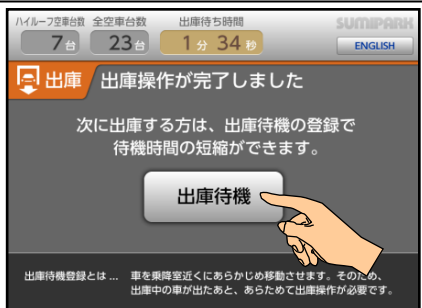
【出庫中画面】



※ 登録されていない管理番号の場合、下記画面が表示されます。



5. Bさんの出庫待機登録操作が完了したあと、Cさんが[出庫待機]ボタンを押してください。



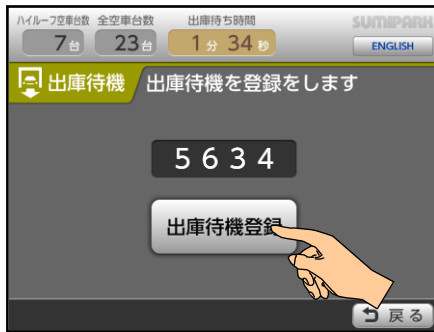
5. 注意事項・操作手順

6. 管理番号を入力してください。

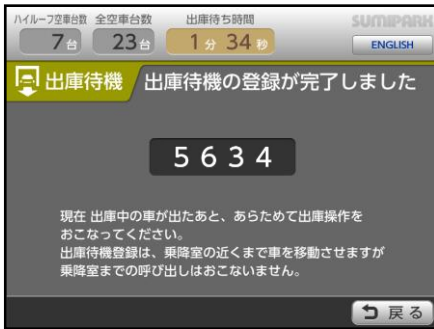
※ 間違った番号を入力したときは、[Clear] ボタンを押し、再度正しい番号を入力してください。



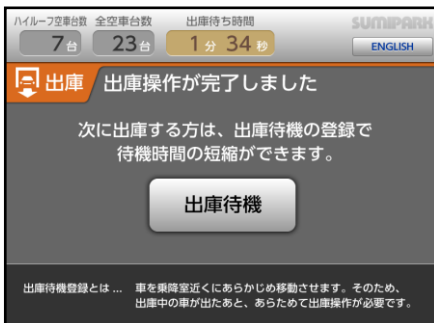
7. [出庫待機登録] ボタンを押してください。



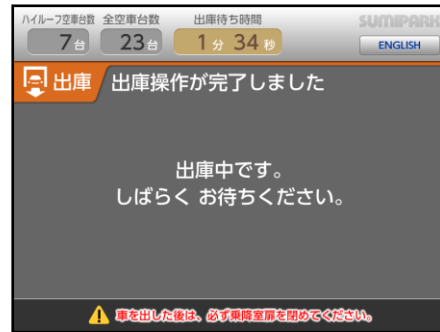
8. Cさんの出庫待機登録は完了です。下記画面を約5秒間表示し出庫中画面に戻ります。



【出庫中画面】



9. 出庫待機登録台数が3台になると、下記画面を表示し4人目の出庫待機登録操作を受け付けません。



既に出庫待機登録をされているBさんまたは、Cさんの出庫操作をおこなうと出庫待機が解除され、次の利用者の出庫待機登録操作を受け付けます。

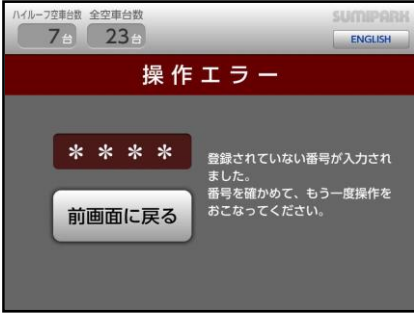



注意

操作が10秒間以上中断された場合、再度管理番号入力操作が必要になります。

6. 異常内容と対応の仕方

6-1. 困ったときには

表示内容	状 況	対 応
乗降室内の車両誘導案内灯に [退出] と表示される。	車高、車長のいずれかが 制限を超えている。	ドアミラーを収納してください。 制限を超える車は、入庫できません。 バックして退場してください。
	登録されていない管理番号で駐車、出庫をしようとしている。	管理番号を確認してください。
入庫操作または、再入庫操作のとき [入庫開始] ボタンが受け付けられない。(表示されない。)	車のドアが開いているか または、パレットから車 がはみ出している。	パレットの中に車を止め直してください。
	操作開始時に入力した 管理番号と異なる管理番号 を入力している。	操作開始時に入力した管理番号で もう一度、操作をおこなってください。
出庫操作をおこない、別の車が出 てきた。	管理番号が間違っています。	管理者に連絡してください。
	乗降室の中に車が残っているが 運転者がいない。	管理者に連絡してください。
	バッテリーが上がったり パンクや鍵を忘れたり等 で出庫できない。	管理者に連絡してください。
	乗降室内のすき間に落し 物をした。	自分で拾おうとせず、管理者に連絡 してください。
	乗降室内に人が残っていて ケガや生命の危険を感じた。	操作パネル、乗降室内の壁に設置 されている非常停止ボタンを押し てください。

6. 異常内容と対応の仕方

- ◆当駐車場では乗降室内に設置されたセンサーを使用して車を誘導しています。
このセンサーは非常に高感度であるため、マフラーからの白煙などを車体と誤って検知してしまい、定位置に停車しているにも関わらず「右へ」「左へ」のランプが表示される場合があります。

- ・車両誘導案内灯の[下車]ランプが点灯したあとに入庫操作ができない場合。
下車ランプ点灯後もマフラーからの白煙などを車体と誤って検知してしまう場合があります。
しばらくお待ち頂き入庫操作を行ってください。

入庫操作中に操作パネルに左記のような表示が出た場合には、しばらくお待ち頂き操作を行ってください。

上記、画面に変わりましたら操作を続けてください。

- ・収容制限寸法内の車両であり、定位置に停車しているにも関わらず車両誘導案内灯の[下車]ランプが点灯しない場合。
エンジンを切り下車ランプが点灯したあと降車してください。
エンジンを切っても下車ランプが点灯しない場合には、車がはみ出している可能性がありますので、停車位置の確認をお願い致します。

定位置に停車しているにも関わらず、下車ランプが表示されない場合は、エンジンを切って車の中で待機してください。
(下記の表示の場合も同様です)

左へ

右へ

前進

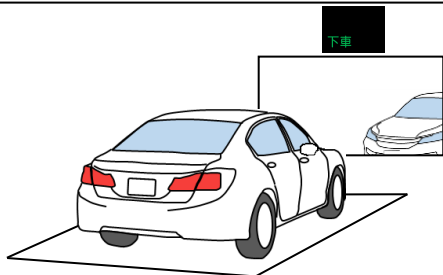
しばらくすると、下車ランプが表示されます。(車がはみ出している場合には表示は変わりませので、停車位置の確認をお願い致します)

「右へ」「左へ」の表示が両方表示されている際には、ドアミラーを検知している可能性がありますので、ドアミラーの格納を確認してください。

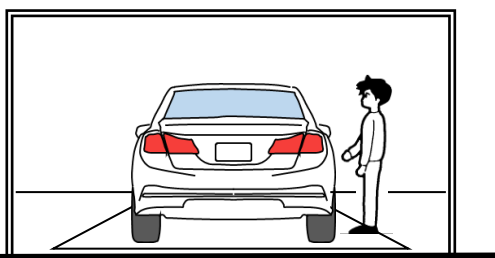
6. 異常内容と対応の仕方

- ◆サイドブレーキを強く引かれていない場合、降車時に車移動する場合があります。
 [下車]ランプが点灯し、降車したにも関わらず車のはみ出ししている場合は、以下の要領で
 入庫するようにしてください。

1. 誘導ミラーを参考に車を正規の位置に停止してください。
 このとき、タイヤがまっすぐになるようにハンドルを戻すようにしてください。
 車を定位置に停止すると、車両誘導案内灯の[下車]ランプが点灯します。



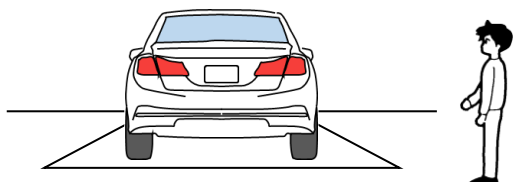
2. 利用者が乗降室から退出するときに、再度車両のはみ出しをチェックします。
 操作パネルに、はみ出している場所を表示します。



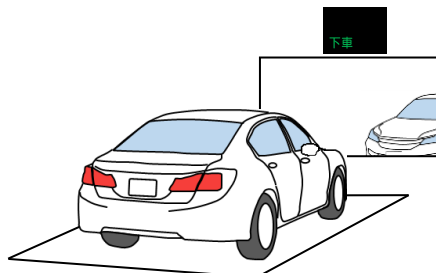
前進	→	後側がはみ出しています
後退	→	前側がはみ出しています
右へ	→	左側がはみ出しています
左へ	→	右側がはみ出しています

3. 車がパレットの内側に入っていることを(ドアミラーを含めて)確認してください。
 はみ出している場合は車を移動してください。

①車がパレットからはみ出していないことを確認する



②はみ出さない位置に移動する



6. 異常内容と対応の仕方

6-2. パーキングに異常が生じた場合

表示内容	状 況	対 応
故障発生を表示をしている。		管理者または、当社のサービスセンターに連絡してください。 利用者は絶対に操作しないでください。
軽故障発生を表示をしている。	操作パネルか乗降室内の壁に設置されている非常停止ボタンが押されています。 または、避難口扉が開いています。	管理者または、当社のサービスセンターに連絡してください。

LLNW0200
M06206
2020年2月25日発行